

みのかも文化の森
年報

Vol.20
2019年度

みのかも文化の森 年報

Vol.20

2019 年度

「みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム」は、粋にとらわれない市民文化施設として「自然との共存」「学校教育との連携」「市民のちから」「地域づくり」を理念に掲げ、子どもから大人までの知的好奇心に幅広く応えるため、2000年（平成12）10月1日にオープンしました。

さまざまな地域資源が活かされ、ここで自由で深まりのある文化活動と多様な交流が行われるよう願っています。

次の4つの理念のもと、人々の「くらしの一部」として利用され続けるとともに、まちや社会にとって必要とされる場になることをめざします。

①自然との共存

豊かな里山や森のたたずまいをたっぶり「体感」できる場でありたいと思います。身近な自然や生態系から学ぶことの大切さを知り、くらしの豊かさを考える場とします。

②学校教育との連携

ミュージアムにある様々なモノやコトをいかした、感動と深まりのある学びができる場とします。さらに、子どもが将来にわたって幅広く知的好奇心を持ち続けられるよう支援します。

③市民のちから

市民の自由な発想と自発的な動きはミュージアムの活動をささえます。協働しておこなう新しい取り組みや企画は、新しい力や可能性となって次へつながっていきます。

④地域づくり

「博物館」や「教育・文化」という限られた粋にとらわれることなく、人々のふだんの生活の一部として心地よく利用され、地域にとって必要とされる文化的な交流の拠点となります。

目次

ミュージアム カレンダー	1
展覧会事業	
企画展	
瑞林寺 500年のはらかな旅展	2
日本の博物館は岐阜から展	6
竹田尚史 質量の泉と重力の霧	15
岐阜大学コレクション「岐阜県」を知るために一展	17
特集展示 後藤秀樹 床の間を離れて。	22
収蔵品展	
蚕とまゆ展	24
収蔵品展 旅する世界	24
ていねいな暮らしと道具展	24
収蔵品展 光に、色に	24
その他の展示活動	
みのかも annual 2019 明日をやる	26
円空にあえる日	26
特別観覧「瑠璃光薬師如来坐像」	26
第64回美濃加茂市美術展	26
各種講座・ミュージアムイベント	
催し物・コンサート等	27
定期講座	28
森の朗読会	30
博学連携フォーラム	30
学校活用	
学校活用状況	31
利用者数等の内訳	31
学年別活動教科数	31
開館以来の利用者数	31
全学習内容	32
収集・保存・整理・調査・その他	
資料収集	36
資料保存	40
博物館実習	40
刊行物等	41
報道関係に掲載・紹介された状況	41
収蔵資料の公開と活用	41
施設の利用状況	42
組織・構成・その他	43
森のアンケート 集計	44
施設概要・利用案内	47
みのかも文化の森の沿革	49

2019.4 ▶ 2020.3 CALENDAR

- 土日祝 □ 休館日
- ▲ 四季を食べる講座 ▲ アートな1日講座 ▲ ていねいな暮らし講座 ▲ まゆの家年中行事
- ▲ 自然観察会 ▲ 朗読 ▲ 夏休み子ども講座 ▲ ふらっとみゆーじあむ ▲ その他

4
5
6
7
8
9
10
11
12
1
2
3

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
収蔵品展 (3/9~4/10)										瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)										ふんだことおやし ▲ 春・朗読の一日 ▲ けん玉の絵付け ▲ 森の朗読会 ▲ 鯉のぼり立て (~5/5)																
瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)										香とまゆ展 (~8/25)										ふたかもannual 2019																
▲ お茶摘み ▲ はたおり講座(初級)① ▲ はたおり講座(初級)② ▲ はたおり講座(初級)③ ▲ はたおり講座(初級)④ ▲ 国際博物館の日 記念日 ▲ おとなのための植物観察会① ▲ 特別講座 文化の森の林茶会 ▲ 陶芸 ▲ わくわくクラブ① ▲ 森の朗読会 ▲ 梅干し ▲ 真綿づくり ▲ 七夕かざり (~7/7)										瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)										身体にいいんで酔 ▲ おとなのための植物観察会 ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 森の朗読会 ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 香を染める ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 陶芸で作る器 ▲ はたおり講座(初級)⑤ ▲ 香を染める ▲ 森の朗読会 ▲ 七たがざり (~7/7)																
瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)										香とまゆ展 (~8/25)										日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)																
▲ 手作り豆腐 ▲ 森の朗読会 ▲ さわつつくろう! ▲ 古代のアクセサリー ▲ 蚊帳つり (~8/25) ▲ はたおり ▲ 夏休みのアートな1日 ▲ チョウのはねリンドンの秘密										日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)																
日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										香とまゆ展 (~8/25)										瑞林寺 500年のはるかな旅展 (~6/2)																
▲ チョウのはねリンドンの秘密 ▲ 夏を染める ▲ ふらっとみゆーじあむ① ▲ ふらっとみゆーじあむ② ▲ ふらっとみゆーじあむ③ ▲ ふらっとみゆーじあむ④ ▲ 森の朗読会 ▲ 二百十日 (~9/8)										日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										香とまゆ展 (~8/25)																
ふらっとみゆーじあむ① ▲ 夏を染める ▲ ふらっとみゆーじあむ② ▲ ふらっとみゆーじあむ③ ▲ ふらっとみゆーじあむ④										日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										竹田尚史 質量の泉と重力の霧 (~10/27)																
日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										科学・社会科作品展 ▲ 早稲田大学 学生野外劇 (9/14-15) ▲ ていねいな暮らしと道具展 (~3/15) ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 芋、栗、かぼちゃが好き ▲ 森の朗読会 ▲ 竹田尚史ワークショップ										竹田尚史 質量の泉と重力の霧 (~10/27)																
日本の博物館は岐阜から展 (~9/8)										竹田尚史 質量の泉と重力の霧 (~10/27)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
▲ ぎんまご飯 ▲ 円空仏に会える日 ▲ まゆの家まつり ▲ 手作り市 ▲ 森の朗読会 ▲ 陶芸 ▲ 秋を染める ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 第23回朗読フェスティバル (11/16-17)										竹田尚史 質量の泉と重力の霧 (~10/27)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
竹田尚史 質量の泉と重力の霧 (~10/27)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)										第4回美濃加茂市美術館 子ども展 (~12/1)																
▲ 手作りこんにゃく ▲ フェルトで作るオーナメント ▲ おとなのための植物観察会③ ▲ 秋を染める ▲ 子育て女性応援企画 ▲ 第23回朗読フェスティバル (11/16-17)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)										子ども展 (~12/1)																
子ども展										岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
おせち料理 ▲ 高島純とクリスマスバークラフト ▲ わくわくクラブ③ ▲ 岐阜大学と地域展(仮) (~3/1) ▲ ていねいな暮らしと道具展 (~3/15) ▲ 特集展示 後藤秀樹 (~1/30) ▲ 門松立て (~1/4) ▲ 森の朗読会										岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
▲ 手作りみそ ▲ ひながざり (~4/3) ▲ 手作りうどん ▲ わくわくクラブ④ ▲ 森の朗読会 ▲ 鋼版画・エッチング ▲ 再びの里芋フルコース ▲ 森の朗読会 ▲ 体感陶芸										岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)										収蔵品展 (~3/22)																
▲ 手作りみそ ▲ ひながざり (~4/3) ▲ 手作りうどん ▲ わくわくクラブ④ ▲ 森の朗読会 ▲ 鋼版画・エッチング ▲ 再びの里芋フルコース ▲ 森の朗読会 ▲ 体感陶芸										岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																
岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)										収蔵品展 (~3/22)																
▲ おとなのための植物観察会④ ▲ 森の朗読会 ▲ てぬぐい作り										岐阜大学と地域展(仮) (~3/1)										ていねいな暮らしと道具展 (~3/15)																

瑞林寺 500年のはるかな旅 展

会 期：2019年4月20日（土）～6月2日（日）〈38日間〉

会 場：企画展示室、美術工芸展示室

展示点数：75点

観 覧 料：一般200円、20名以上の団体100円、高校生以下及び
かるちすとくらぶ会員無料

入場者数：1,687人



【内容】

龍雲山瑞林寺は、文明年間に開かれた臨済宗妙心寺派の寺院で、今年は創建開山である仁濟宗恕（じんさいそうじょ）が亡くなってから500年の記念の年にあたります。仁濟は幼くして、岐阜の瑞龍寺の悟溪宗頓（ごけいそうとん）のもとに入門、修行を積みます。悟溪は、美濃に京都の禅宗の流れを広めようと尽力した僧で、やがて弟子たちがその礎を築きます。その中で蜂屋村に建立されたのが瑞林寺です。

瑞林寺の木造弥勒仏坐像（県重要文化財）は、仏頭部分が兵火をのがれ、密かに守られたと伝わるもので、元禄11年（1698）に胴体部分が作られ再造立されました。

美濃加茂市の特産物である蜂屋柿は、瑞林寺と縁が深く、ときの権力者に献上して「柿寺」の称号と寺領を賜った歴史があります。「柿寺 瑞林寺」の歌の歌詞に、「白柿一つ米一升」とあるように、村は諸役免除の特典を得ていました。

近代に入ると観光ブームの中で、美濃を代表する名所として新聞社に選定され、広く紹介されます。また、戦中は集団疎開してきた子どもたちを受け入れ、社会的役割を担いました。

本展では、長い歴史の中で信仰の場にとどまらず、政治的文化的な拠点としての役割を果たしてきた瑞林寺の古文書や文化財を紹介しました。

【関連事業】

■ ミュージフォーラム「仏像のおしゃれ衣装～瑞林寺の仏像を中心として～」

5月12日（日）13:30～15:00 研修室 講師 山崎隆之氏（愛知県立芸術大学名誉教授）

参加料：無料 参加者：66人

■ ミュージアムイベント①「瑞林寺のお庭めぐり」

4月28日（日）13:30～15:00 瑞林寺 講師 尾崎宗範氏（瑞林寺住職）

参加料：300円 参加者：39人

■ ミュージアムイベント②「謎の寺 大興寺と周辺の史跡を歩く」

5月25日（日）13:30～15:00 瑞林寺周辺 講師：当館学芸員

参加料：無料 参加者：21人

■ 四季を食べる講座「文化の森の柿茶会」

5月18日（土）10:00～14:00 生活体験館（まゆの家） 講師 伝承料理の会

参加料：500円 参加者：14人

■ ミュージアムトーク～文化財を見るたのしみ～

当館学芸員が展示解説をします。

4月21日(日) 14:00～(20分程度) 参加者:3人

4月26日(金) 14:00～(20分程度) 参加者:15人

刊行物

『瑞林寺 500年のはるかな旅展』展示図録 A5判 40頁 300円

【展示品リスト】

A 五百年のはるかな旅 瑞林寺

B 伝えられてきた文化財

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	木造如来坐像		1	12世紀頃		高さ 39	瑞林寺	美濃加茂市指定有形文化財
2	絹本著色涅槃図		1	室町後期カ		118×75	瑞林寺	岐阜県重要文化財
3	絹本著色十六善神図		1	室町後期		108×53	瑞林寺	美濃加茂市指定有形文化財
4	悟溪宗頓像		1	年代不詳		101×42	瑞林寺	
5	土岐成頼肖像		1	平成25写 (原資料:明応8)	2013写 (1499)	117×41	瑞林寺	
6	絹本著色仁済和尚像		1	室町後期		107×51	瑞林寺	美濃加茂市指定有形文化財
7	本覚靈照禪師追贈の勅旨		1	正徳6	1716	34×53	瑞林寺	
8	本覚靈照禪師追贈の経緯を示した書	写真	1	享保元	1716		瑞林寺	
9	勅書が運ばれた繪旨櫃		1	正徳6カ	1716	85×64×69	瑞林寺	
10	雲版		1	慶安2	1649	43×40	瑞林寺	
11	亀鑑		1	年代不詳		40×180	瑞林寺	
12	警策		1	年代不詳		126×8	瑞林寺	
13	駕籠		1	年代不詳		106×73× 106	瑞林寺	
14	数多くの宝篋印塔(無銘宝篋印塔)	写真	3	中世		(高さ 108)	瑞林寺	

C 描かれた瑞林寺

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	瑞林寺境内絵図		1	安永4	1775	93×87	瑞林寺	
2	蜂屋邑三郷惣絵図		1	年代不詳		87×94	瑞林寺	
3	加茂郡蜂屋四郷村絵図	写真	1	寛政12	1800		個人蔵	

D 大興寺と弥勒仏

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	木造弥勒仏坐像	写真	3	室町時代		高さ 481	瑞林寺	岐阜県重要文化財
2	弥勒堂普請借用之覚 上蜂屋		1	宝永2	1705		瑞林寺	

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
2	弥勒堂普請借用之覚 上蜂屋		1	宝永 2	1705		瑞林寺	
3	弥勒堂普請借用之覚 中蜂屋		1	宝永 2	1705		瑞林寺	
4	弥勒堂普請借用之覚 下蜂屋 分伊瀬		1	宝永 2	1705		瑞林寺	
5	大興寺迁化之時道具改帳ほか		1	宝永 4	1707		瑞林寺	
6	弥勒堂への道標(地藏菩薩)	写真	1	享保 15	1730	高さ 91	瑞林寺	
7	弥勒寺跡を示す石碑	写真	1	文化 14	1817	高さ 88	瑞林寺	
8	弥勒寺跡を示す石碑(昭和 62 年撮影)	写真	1	文化 14	1817	高さ 88	瑞林寺	
9	弥勒堂(選仏堂) 建築調査報告	パネル	5					

E 瑞林寺と蜂屋柿

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	『明衡往来』		1	寛永 19 刊	1642		館蔵	
2	蜂屋柿献上申し付け状		1	慶長 15	1610		瑞林寺	
3	蜂屋村御柿差上由緒書 (御柿差上申候由緒之覚)		1	延享 2	1745		瑞林寺	
4	美濃柿献上受取書		1	文久 3	1863		個人蔵	
5	献上枝柿の図		1	慶応元	1865		個人蔵	

F 瑞林寺の創建と由緒

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	瑞林寺書上 (瑞林寺寺領お尋ねニ付書上)		1	慶安 3	1650		瑞林寺	
2	『新撰美濃志』		1	明治元	1868		館蔵	
3	蜂屋村御柿差上由緒書 (御柿差上申候由緒之覚)	複製	1	延享 2	1745		瑞林寺	
4	瑞林寺由緒書(覚)		1	嘉永 3	1849		瑞林寺	
5	瑞林寺由緒書		1	文政 5	1822		瑞林寺	
6	瑞林寺由緒書		1	明治 2	1869		瑞林寺	
7	徳川慶勝瑞林寺参詣の報告書 (御達申上候御事)		1	慶応 4	1868		瑞林寺	
8	瑞林寺にのこる位牌	写真	1				瑞林寺	

G 公文書を管理した瑞林寺

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	瑞林寺 文書箱		1	江戸時代			瑞林寺	
2	證文差し出し依頼状(一札)		1	天保 15	1844		瑞林寺	
3	證文預りの覚(覚)		1	元文 2	1737		瑞林寺	
4	太田宿隣村書上(太田宿隣村 御尋ニ付書上候控)		1	宝永 7	1710		瑞林寺	
5	蜂屋村諸役免許証文(諸役御 免御証文)		1	正徳元	1711		瑞林寺	

H 美濃のキリシタンと瑞林寺

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	切支丹宗門なき旨（指出申一札之事）		1	宝暦 5	1755		瑞林寺	
2	公儀寺社触写（覚）		1	文化 8	1811		瑞林寺	
3	切支丹宗門なき旨（一札）		1	文政 13	1830		瑞林寺	
4	『新撰美濃志』	複製	1	明治 33	1900		館蔵	

I 瑞林寺の日常

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	頼母子講規定（頼母子講手形之事）		1	明治元	1868		瑞林寺	
2	瑞林寺什器帳（加茂郡蜂屋村瑞林寺□□新添什物）		1	明治 3	1870		瑞林寺	
3	瑞林寺の膳椀		1	～平成			瑞林寺	
4	大隆隠居願（奉願候御事）		1	宝永 7	1710		瑞林寺	
5	上古井村禅隆寺本尊造立願状（奉願口上之覚）		1	享保 14	1729		瑞林寺	
6	山之上村西禅寺無住延期願（御達申上候事）		1	明治 2	1869		瑞林寺	

J 瑞林寺と文芸

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	蜂屋元禄俳人之碑	写真	2	昭和 7 建立	1932		瑞林寺	
2	横井也有の句碑	写真	1	江戸時代後期			瑞林寺	

K 瑞林寺と近現代

No.	資料名	形態	点数	年	西暦	寸法等(cm)	所蔵者	備考
1	性研義校の開設の記念碑	写真	1	明治 6	1873		瑞林寺	
2	「岐阜縣下新十名所」選定の新聞記事	写真	1 式	昭和 2	1927		館蔵	原資料：愛知県図書館
3	「岐阜縣下新十名所」を記念した新聞記事	写真	4	昭和 2	1927		館蔵	原資料：愛知県図書館
4	「縣下十名所」を記念した石碑	写真	1	昭和 2	1927		瑞林寺	
5	「岐阜縣下新十名所」投票に関する資料		3	昭和 2	1927		館蔵	
6	瑞林寺と学童疎開	写真	1	昭和 19	1944		館蔵	
7	瑞林寺のお茶会	写真	2	昭和 20 年代～			館蔵	

日本の博物館は岐阜から展－博物館の父・棚橋源太郎と岐阜ゆかりの人々－

会 期：2019年7月20日（土）～9月8日（日）〈44日間〉

会 場：企画展示室（7月20日～9月1日）

：美術工芸展示室（9月3日～9月8日）

展示点数：158点

観 覧 料：無料

入場者数：1,180人

希望者に『「日本の博物館は岐阜から展－博物館の父・棚橋源太郎と岐阜ゆかりの人々」資料集』（展示資料解説＋資料翻刻（一部））を配布。



【内容】

2019年は国際博物館会議（通称 ICOM）の名誉会員であった棚橋源太郎の生誕 150 年の節目の年でした。

今回の展覧会では、岐阜県生まれの棚橋源太郎（たなはしげんたろう/1869-1961）と彼と交流のあった岐阜ゆかりの人々を紹介しました。「わが国博物館育ての親」と呼ばれる棚橋源太郎は、岐阜県師範学校卒業後、附属小学校訓導となり理科教育に力を注ぎます。その後東京師範学校に入学、東京師範学校教諭兼訓導となり、さらに 1906 年東京師範学校付属東京教育博物館の館長となり、博物館事業に携わり始めました。海外の博物館への留学、赤十字博物館館長（1942 年～1946 年）などを歴任し、博物館が行う様々な活動の実践と理論の両面から尽力、戦後は博物館法の制定、学芸員の養成にも力を注ぎました。その棚橋源太郎が影響を与えた人物は多く、また彼が影響を受けた人物も多くいます。

今日、人は、何歳になっても学び続け、成長し続ける存在として捉えられるようになりました。学びの場として、博物館は人々の幅広い、そして深い学びへの願いに応えることが求められています。一方で過去から受け継がれてきた財産を、後世に伝え、遺していくことも考えなければなりません。博物館がこれまで役割とされてきた資料を集めたり調査したりする活動とともに、「いまの時代、博物館はどうあるべきか」「博物館の果たす役割は何か」ということも考える必要があります。それは過去の博物館の研究者や実践者の研究や実践からひもとき、「今とこれから」を考えていくことにつながります。

明治、大正、昭和の時代を生きた棚橋源太郎。彼が目指していた博物館の姿、人々との交流から、私たちにとっての学び続ける生き方、博物館の在り方を考えていく機会となることを願い開催しました。

【関連事業】

■ ミニフォーラム 「明治のころ 博物館を考えていたひと」

8月3日（土）14：00～15：30 2階研究室 参加者：14人

講 師：櫻井弘人氏（長野県飯田市美術博物館学芸員）

共 催：岐阜県博物館協会中濃ブロック

■ バスツアー「棚橋源太郎にゆかりの岐阜へ出かける」

8月17日（土）8：30～12：00 参加者：13人

見学先：百年公園内日時計（岐阜県関市）、名和昆虫博物館

■ 朗読「1933年の風景」

7月28日（日）14:00～15:00 緑のホール 朗読：みのかも「声のドラマ」の会
参加料：無料 参加者：25人

■ 夏休みこども講座「チョウのはね リンプンの秘密」

8月3日（土）9:30～12:00 陶芸室 講師：当館学芸員
参加料：300円 参加者：6人 対象：小中学生

■ ミニ読書会 「棚橋源太郎」を読む（8月25日（日）14:00～16:00）は定員に達しなかったため、中止とした。

■ 全日本博物館学会との共催「2019年度 見学会+研究会」

8月24日（土）13:00～16:00 研修室 参加者：20人

【展示品リスト】

1 博物館と棚橋源太郎

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
1-1	棚橋源太郎 肖像	画布・油彩	1	年代不詳		国立科学博物館
1-2	棚橋源太郎 写真帖	写真パネル	1式	1909 - 1939年頃	明治42年-昭和14年	個人蔵
1-3	肖像写真	写真	1	1910年	明治43年	個人蔵
1-4	「Extract from American Museums」のノート	原稿用紙綴じ	1	年代不詳		国立科学博物館
1-5	旅券	紙	1	1925年	大正14年	個人蔵
1-6	『博物館教育』出版記念会の棚橋源太郎	写真	1	1953年頃	昭和28年頃	個人蔵
1-7	『博物館学綱要』	書籍	1	1950年	昭和25年	国立科学博物館
1-8	『博物館教育』	書籍	1	1953年	昭和28年	国立科学博物館
1-9	『世界の博物館』	書籍	1	1947年	昭和22年	国立科学博物館
1-10	『眼に訴へる教育機関』	書籍	1	1930年	昭和5年	国立科学博物館
1-11	『博物館』	書籍	1	1949年	昭和24年	国立科学博物館
1-12	『郷土博物館』	書籍	1	1932年	昭和7年	国立科学博物館
1-13	『博物館・美術館史』	書籍	1	1957年	昭和32年	国立科学博物館
1-14	『博物館・美術館史』原稿 その一	原稿用紙	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	個人蔵
1-15	『博物館・美術館史』原稿 その二	原稿用紙	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	個人蔵
1-16	原稿 その三	原稿用紙	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	個人蔵
1-17	「博物館・美術館史 口絵」の草稿	原稿用紙	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	国立科学博物館
1-18	「博物館美術館史」の序の草稿	紙	1	1956年頃	昭和31年頃	国立科学博物館
1-19	「博物館美術館史」の目次の草稿	原稿用紙（裏）	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	国立科学博物館
1-20	「博物館美術館史目次」の草稿	原稿用紙（裏）	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	国立科学博物館
1-21	「博物館美術館史 目次」の草稿	原稿用紙（裏）	1	年代不詳（1956年頃）	昭和31年頃	国立科学博物館
1-22	「学校教育と博物館関係事項」の草稿	冊子（綴綴じ）	1	年代不詳		国立科学博物館

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
1-23	「社会教育者に博物館発達の次第」の草稿	紙	1	年代不詳 (1956年頃)	昭和 31 年頃	国立科学博物館
1-24	「い、社会教育思想の導入」の草稿	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-25	「観光資源としての博物館」の草稿	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-26	「三、教育機関としての博物館」についてのメモ	紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-27	「通俗教育思想」などについてのメモ	原稿用紙切れ端	1	年代不詳		国立科学博物館
1-28	「三、郷土保護と史跡の保存」についての草稿	紙	1	年代不詳 (1950年以降)		国立科学博物館
1-29	「将来の著作計画」の草稿	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-30	「改定博物館学 博物館史」の草稿	ファイル	1	年代不詳 (1956年頃)		国立科学博物館
1-31	「第四章収集品の展示」についての草稿	原稿用紙綴じ	1	年代不詳		国立科学博物館
1-32	「博物館の展示」についての草稿	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-33	「博物館学外国雑誌抜粋」のノート	原稿用紙 (紐綴じ)	1	1958 年秋	昭和 33 年秋	国立科学博物館
1-34	「昭和初期の博物館史」についての草稿	紙	1	年代不詳		国立科学博物館
1-35	「い、将来わが邦が完成すべき博物館の体系」の草稿	紙	1	年代不詳 (1953年以降)		国立科学博物館
1-36	「陳列品の展示」の草稿	原稿用紙 (裏)	1	年代不詳		国立科学博物館
1-37	スクラップブック	ファイル	1	1940 年頃 - 1960 年頃	昭和 15 年頃 - 35 年頃	国立科学博物館

2 岐阜と棚橋

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
2-1	「明治の教育を語る」の草稿	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
2-2	「明治の教育を語る」の草稿より 小学校入学のころ 一	原稿用紙の複写	1	年代不詳		国立科学博物館
2-3	「明治の教育を語る」の草稿より 小学校入学のころ 二	原稿用紙の複写	1	年代不詳		国立科学博物館
2-4	「明治の教育を語る」の草稿より 師範学校在学のところ	原稿用紙の複写	1	年代不詳		国立科学博物館
2-5	棚橋源太郎氏教育功労記念会『棚橋源太郎氏と科学教育』	書籍	1	1938 年	昭和 13 年	国立科学博物館
2-6	横山徳次郎「岐阜師範在学時代の棚橋君と私」棚橋源太郎氏教育功労記念会『棚橋源太郎氏と科学教育』	冊子の複写	1	1938 年	昭和 13 年	国立科学博物館
2-7	岐阜県人会 年総会	写真	1	1960 年	昭和 35 年	個人蔵
2-8	数え年七十歳の源太郎 肖像写真	写真	1	1938 年	昭和 13 年	個人蔵
2-9	日記 第三巻 (明治十五年五月一日より)	日記帳	1	1882 年頃	明治 15 年頃	名和昆虫研究所
2-10	日誌第九号 (明治四十二年十二月一日より一月三十一日)	日記帳	1	1909 年頃 - 1910 年頃	明治 42 年 ~ 43 年頃	名和昆虫研究所
2-11	日誌第十九号 (明治四十四年一月一日から三月十九日)	日記帳	1	1911 年頃	明治 44 年	名和昆虫研究所
2-12	大正四年十二月 大正五年一月 白蟻調査日記	日記帳	1	1915 年 - 1916 年	大正 4 年 - 5 年	名和昆虫研究所
2-13	『昆虫世界』	書籍	1	1899 年	明治 32 年	岐阜大学図書館
2-14	名和記念昆虫館	写真パネル	1	1907 年	明治 40 年	名和昆虫研究所
2-15	名和昆虫博物館 写真	写真パネル	1	1919 年	大正 8 年	名和昆虫研究所
2-16	岐阜県師範学校の校舎の写真	写真	1	年代不詳		岐阜大学教育学部郷土博物館
2-17	理科授業風景の写真	写真	1	年代不詳		岐阜大学教育学部郷土博物館
2-18	本県指令 明治二十年から明治二十四年	簿冊	1	1887 年 - 1891 年	明治 20 年 - 24 年	岐阜大学図書館
2-19	本県指令 明治二十五年から明治二十七年	簿冊	1	1892 年 - 1894 年	明治 25 年 - 明治 27 年	岐阜大学図書館

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
2-20	佐藤貞次郎「あの懐かしみのある大講堂」 岐阜師範学校同窓会誌『会報』第15号 1931年	冊子の複写	1	1931年	昭和6年	岐阜大学図書館
2-21	『求友会雑誌』	書籍	3	1890年	明治23年	個人蔵

3 理科教育への情熱

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
3-1	「明治の教育を語る」の草稿より 「海外の理科実験の様子について」P19-20	原稿用紙の複写	1	年代不詳		国立科学博物館
3-2	『小學校理科筆記帳（四箇學年用）卷一』 『小學校理科筆記帳（四箇學年用）卷二』	書籍	2	1905年	明治31年	館蔵
3-3	『新理科教授法（全）』	書籍	1	1913年	大正2年	館蔵
3-4	『教育時論』	書籍	1	1894年～1896年	明治27年～29年	岐阜大学図書館
3-5	棚橋源太郎、森金次郎『物理実験室内』	書籍	1	1914年	大正3年	兵庫教育大学付属図書館
3-6	棚橋源太郎、森金次郎『化学実験室内』	書籍	1	1916年	大正5年	兵庫教育大学付属図書館
3-7	森金次郎「欧米に於ける観覧施設」『補習教育』89号 1930年 実業補習教育研究会	書籍	1	1930年	昭和5年	岐阜大学図書館
3-8	『卒業五十年記念』	書籍	1	1955年	昭和30年	国立科学博物館
3-9	『卒業五十五周年記念誌』	書籍	1	1960年	昭和35年	国立科学博物館
3-10	森金次郎「兄森鋒尾の思い出」『美濃加茂市立加茂野小学校 百年のあゆみ』開校百年記念事業委員会編	書籍の複写	1	1978年	昭和53年	美濃加茂市中央図書館
3-11	「森鋒尾先生のこと」『美濃加茂市立加茂野小学校 百年のあゆみ』開校百年記念事業委員会編	書籍	1	1978年	昭和53年	美濃加茂市中央図書館
3-12	森鋒尾 頌徳碑写真	写真パネル	1			
3-13	森鋒尾先生 頌徳碑建記 記念絵葉書	絵葉書	1	1926年	大正15年	館蔵
3-14	有賀好風と森金次郎	書籍	1	1974年	昭和49年	館蔵
3-15	森金次郎「有賀好風君と私」	書籍の複写	1			館蔵
3-16	蜂屋小学校 校歌	写真パネル	1			館蔵
3-17	風呂敷	布	1	1973年頃	昭和48年頃	館蔵

4 教育博物館時代

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
4-1	森金次郎「科学博物館の基礎を築いた棚橋先生」棚橋源太郎氏教育功労記念会編『棚橋源太郎氏と科学教育』	書籍の複写	1	1938年	昭和13年	国立科学博物館
4-2	森金次郎著『思い出草 [正]統編』	書籍	2	1974年 1977年	昭和49年 昭和50年	国立科学博物館
4-3	「東京博物館館長」の辞令	紙	1	1921年	大正10年	個人蔵
4-4	「年頭の感」の草稿	紙	1	年代不詳		国立科学博物館
4-5	震災後の東京博物館についての草稿	原稿用紙	1	年代不詳（1923年頃）		国立科学博物館
4-6	『国立科学博物館 百年史』	書籍	1	1977年	昭和52年	国立科学博物館
4-7	「国立科学博物館の拡充に曙光」立教大学博物館学講座『Mouseion』第五号 別刷	書籍	1	1960年	昭和35年	国立科学博物館
4-8	大正四年十二月大正五年一月 白蟻調査日記	日記帳	1	1915年—1916年	大正4—5年	名和昆虫研究所
4-9	森金次郎君に食事に招かれたときの記念	写真	1	1958年	昭和33年	個人蔵
4-10	旧登戸紀伊国屋本店にて撮影	写真	1	1958年	昭和33年	個人蔵
4-11	大正10年頃の東京博物館職員集合写真	写真	1	1921年頃	大正10年頃	個人蔵

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
4-12	『大学専門学校等に於ける現存設備の公開利用に関する調査案』	冊子	1	年代不詳		日本博物館協会

5 博物館事業促進会の設立と事業

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
5-1	ノート（草稿帳）	ノート	1	年代不詳		国立科学博物館
5-2	ノート（メモ帳）	ノート	1	年代不詳		国立科学博物館
5-3	「博物館協会関係」ファイル	ファイル（表紙のみ）	1	年代不詳		国立科学博物館
5-4	徳川宗敬日本博物館協会会長の弔辞	封筒と便せん	1	1961年	昭和36年	個人蔵
5-5	徳川宗敬からの葉書	葉書	1	1960年	昭和35年	個人蔵
5-6	要書綴 昭和三年一月起 博物館事業促進会	ファイル	1	1928年	昭和3年	日本博物館協会
5-7	「全国博物館調」	ファイル	1	1935 - 1936年頃	昭和10 - 11年頃	日本博物館協会
5-8	『博物館研究』 創刊号 一九二八—一九三三	冊子	1	1928年—1933年	昭和3年—8年	日本博物館協会
5-9	『博物館研究』 第三巻第四巻	冊子	1	1930年—1931年	昭和5年—6年	日本博物館協会
5-10	『博物館研究』 第八巻第九巻	冊子	1	1935年—1936年	昭和10年—11年	日本博物館協会
5-11	『博物館研究』 一九五九—一九六〇	冊子	1	1959年—1960年	昭和34年—35年	日本博物館協会
5-12	博物館協会ニュース	冊子	1			日本博物館協会
5-13	『本邦博物館発達史』	冊子	1	1944年	昭和19年	国立科学博物館
5-14	『本邦博物館発達史』の増補、改訂の草稿	冊子	1	1944年頃	昭和19年頃	国立科学博物館
5-15	『観光外客と博物館並に同種施設の整備充実』	冊子	1	1947年	昭和22年	国立科学博物館
5-16	河竹繁俊「棚橋先生と本邦博物館事業促進会運動」棚橋源太郎氏教育功労記念会編『棚橋源太郎氏と科学教育』	書籍の複写	1	1938年	昭和13年	国立科学博物館
5-17	ラヂオ風景「花の博物館めぐり」台本	写真パネル	1	1933年	昭和8年	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

6 美濃加茂と逍遙、河竹、そして棚橋

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
6-1	開館当時の演劇博物館	写真パネル	1	1928年	昭和3年	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
6-2	河竹繁俊と坪内逍遙の胸像	写真パネル	1	1947年	昭和22年	個人蔵
6-3	演劇博物館復刊第8号（昭和29年5月）	冊子の複写	1	1954年	昭和29年	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
6-4	演劇博物館復刊第7号（昭和28年10月）	冊子の複写	1	1953年	昭和28年	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
6-5	第十六巻十号 河竹繁俊「日本博物館協会への感謝」	冊子の複写	1	1943年	昭和18年	日本博物館協会
6-6	創立二十五周年記念式典 棚橋あいさつの様子	写真	1	1953年	昭和28年	個人蔵
6-7	『博物館研究』第五巻第二号 河竹繁俊「演劇博物館より」	書籍	1	1932年	昭和7年	日本博物館協会
6-8	坪内逍遙顕彰碑碑文について	原稿用紙	1	1957年	昭和32年	館蔵
6-9	坪内逍遙顕彰碑除幕式について	ハガキ	1	1961年	昭和36年	館蔵
6-10	河竹繁俊『日本演劇文化史話』	書籍	1	1964年	昭和39年	館蔵
6-11	河竹繁俊『歌舞伎読本』	書籍	1	1955年	昭和30年	国立科学博物館

7 博物館・学芸員をとりまく環境

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
7-1	『社会教育法 社会教育法施行令』	冊子	1	1949年	昭和24年	国立科学博物館
7-2	『博物館法』	冊子	1	1951年	昭和26年	国立科学博物館
7-3	『博物館法制定につき陳情』	冊子	1	1942年	昭和17年	日本博物館協会
7-4	『博物館法に伴う学芸員の講習/博物館の基準に関する意見』	冊子	1	1952年	昭和27年	国立科学博物館
7-5	『文化財保護法』	謄写冊子	1	1950年	昭和25年	国立科学博物館
7-6	「文化財保護委員会」についての草稿	原稿用紙	1			国立科学博物館
7-7	「文化財保護」についての草稿	原稿用紙	1			国立科学博物館
7-8	国際博物館会議憲章	紙	1	1951年	昭和26年	国立科学博物館
7-9	国際博物館会議 (The International Council of Museums, 略称 ICOM) について	紙	1	年代不詳		国立科学博物館
7-10	文部省ユネスコニュースレター	紙	4	1951年-1952年	昭和26年-27年	国立科学博物館
7-11	ICOM 日本委員会名簿	紙	1	年代不詳		国立科学博物館
7-12	ICOM 日本委員の留任依頼	紙	1	1956年	昭和31年	国立科学博物館
7-13	ICOM からの封筒	封筒	1	年代不詳		国立科学博物館
7-14	ICOM NEWS	パネル	1	1961年	昭和36年	日本博物館協会提供
7-15	HISTORY OF ICOM	パネル	1	1998年	平成10年	日本博物館協会提供
7-16	「博物館史」の草稿	原稿用紙	1	1953年以降		国立科学博物館
7-17	昭和二九年度 博物館学概論のノート	紙	1	1954年	昭和29年	国立科学博物館
7-18	「博物館学講義実習案」のノート	紙	1	1959年	昭和34年	国立科学博物館
7-19	博物館学講義日程	原稿用紙	1	年代不詳		国立科学博物館
7-20	「昭和廿九年度 抜粋録 其の二」のノート	原稿用紙	1	1954年	昭和29年	国立科学博物館
7-21	「一九五九年度 博物館学講座 室内見学案」の草稿	原稿用紙	1	1959年	昭和34年	国立科学博物館
7-22	「博物館学試験問題」の草稿	紙	1	1955年-1958年	昭和30年-33年	国立科学博物館
7-23	「博物館学実習レポート」についての書類	紙	1	1959年	昭和34年	国立科学博物館
7-24	昭和三十年度学芸員資格認定実施打合せについて	紙	1	1956年	昭和31年	国立科学博物館
7-25	英国博物館協会学芸員免許試験問題 (例)	紙	1	1956年	昭和31年	国立科学博物館
7-26	「昭和三十年度学芸員資格認定完了」について	紙	1	1956年	昭和31年	国立科学博物館
7-27	宮本馨太郎他「棚橋源太郎・宮本馨太郎対談テープ」	音声	1			岐阜県博物館図書室
7-28	晩年のころの棚橋源太郎	写真	1	年代不詳		個人蔵
7-29	宮本馨太郎 棚橋源太郎『棚橋先生の生涯と博物館』	冊子	1	1962年	昭和37年	個人蔵

8 棚橋源太郎と宮崎惇

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
8-1	宮崎惇『棚橋源太郎-博物館にかけた生涯-』	書籍	1	1992年	平成4年	個人蔵
8-2	宮崎惇「棚橋源太郎先生」調査メモノート No. 一~No. 四	ノート	4	1968年-1991年	昭和43年-平成3年	岐阜県博物館図書室
8-3	宮崎惇「棚橋源太郎先生資料綴」	ファイル	1	1969年-1992年頃	昭和44年-平成4年頃	岐阜県博物館図書室
8-4	棚橋源太郎先生顕彰・研究会『棚橋源太郎先生関係資料目録(1)1991』	冊子	1	1991年	平成3年	館蔵
8-5	棚橋源太郎先生顕彰・研究会『棚橋源太郎先生関係資料目録(2)1992』	冊子	1	1992年	平成4年	館蔵

No.	資料 タイトル	形態等	数量	年代	和暦	所蔵者
8-6	棚橋源太郎先生顕彰・研究会『棚橋家小史 棚橋源太郎手記 昭和二五（一九五〇）年 四月・十二月』抜刷	冊子	1	1992年 原資料：1949 年, 1950年	平成4年 原資料：昭和24 年, 25年	個人蔵
8-7	『棚橋源太郎先生研究資料集』	冊子	1	1992年	平成4年	岐阜県博物館図書室
8-8	「岐阜県博物館の日時計」解説文	紙	1	1993年	平成4年	岐阜県博物館図書室

山本哲也氏 資料リスト

No.	書名	著編者	発行者
1	最新變動 教材収録 臨時號 誌上時展覽會 第9巻第10號	内外教育資料調査會	南光社
2	日本赤十字社 赤十字博物館報 救療史料展覽會號 第13 號 昭和9年12月		日本赤十字社
3	教育界臨時増刊 第3巻第2号 東京教育博物館	曾根松太郎	金港堂書籍株式会社（堀田梅太郎）
4	小學 理科教科書 教員用 巻2	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
5	小學 理科教科書 教員用 巻3	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
6	小學 理科教科書 教員用 巻4	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
7	東京高等師範學校教授棚橋源太郎著 小學校理科教授教科書 巻1（4箇年用）	棚橋源太郎	金港堂書籍株式会社（岩田僊太郎）
8	東京高等師範學校教授棚橋源太郎著 小學校理科教授教科書 巻2（4箇年用）	棚橋源太郎	金港堂書籍株式会社（岩田僊太郎）
9	小學 理科教科書 児童用 巻1	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
10	小學 理科教科書 児童用 巻2	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
11	小學 理科教科書 児童用 巻3	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
12	小學 理科教科書 児童用 巻4	棚橋源太郎・樋口勘次朗	金港堂書籍株式会社
13	東京高等師範學校教授棚橋源太郎著 第3版 新理科教授法 全	棚橋源太郎	東京寶分館
14	東京高等師範學校教授棚橋源太郎著 改訂 新理科教授法 全	棚橋源太郎	東京寶分館
15	東京高等師範學校教授棚橋源太郎著 小學校理科筆記帳 巻1	棚橋源太郎	金港堂書籍株式会社（浅野薰三郎）
16	社會政策大系 第9巻	長谷川良信	大東出版社（岩野眞雄）
17	東京高等師範學校教諭兼訓導 棚橋源太郎著 小學各科教授法 全	棚橋源太郎	金港堂書籍株式会社
18	鹽原式裁縫書 メートル法併記	鹽原千代子	神戸高等技藝女學校裁縫研究部 （鹽原民二）
19	東京高等師範學校教諭兼訓導 棚橋源太郎著 黑板画法	棚橋源太郎・松田茂	鐘堂書店（中村寅吉）
20	博物館學綱要	棚橋源太郎	理想社（佐々木隆彦）
21	岩波講座 教育科學 第10冊	岩波茂雄	岩波書店
22	目に訴へる教育機關	棚橋源太郎	東京寶分館
23	小學校に於ける 理科教材 博物編 上編	棚橋源太郎・佐藤禮介	寶分館（大葉久吉・吉岡平助）
24	小學校に於ける 理科教材 理科編 上編	棚橋源太郎・安東壽郎・ 岩本浩	寶分館（大葉久吉・吉岡平助）
25	教育論叢 社會教育の諸問題 臨時増刊 第23巻 第6號	近藤彌壽太	合資会社 文教書院
26	東京教育博物館長 棚橋源太郎著 教育新潮叢書 學校設備用品	棚橋源太郎	教育新潮研究會
27	國本 7月號	望月茂	國本社
28	KITCHEN 臺所 ①	鍵山博史	臺所改善協會
29	日獨文化講演集 第4輯	棚橋源太郎・ドクトル オスカル フォン ミラ	社団法人 日獨文化協會
30	作興 4月號 第5巻 第4號		講道館文化會
31	郷土 研究と教育 第6號	郷土教育連盟	刀江書院
32	郷土科學 郷土（研究と教育）改題 第7號	郷土教育連盟	刀江書院

No.	書名	著編者	発行者
33	理科教育 第7巻 第7号 7月号	科学教育會	啓文社 (生地優喜)
34	教育論叢 第1巻 第3号 3月号	近藤彌壽太	合資会社 文教書院
35	最新變動 教材収録 臨時号 講習叢誌 第3巻第10号	内外教育資料調査會	南光社
36	教育科講習全書 第7号	曾根松太郎	金港堂書籍株式会社
37	名和昆蟲翁	平野威馬雄	株式会社 學習社
38	地方博物館の建設の指針	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
39	東京科學博物館要覽		東京科學博物館
40	大學専門學校等に於ける現存設備の博物館的公開利用の提唱	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
41	大學専門學校等に於ける現存設備の博物館的公開利用の提唱	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
42	本邦博物館發達の歴史	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
43	本邦博物館發達の歴史	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
44	郷土博物館建設に關する調査	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
45	再建日本の博物館對策	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
46	再建日本の博物館對策	社団法人 日本博物館協會	社団法人 日本博物館協會
47	赤十字博物館ニ關スル報告 (第15回赤十字國際會議提出)	日本赤十字社	日本赤十字社
48	東京教育博物館一覽	東京教育博物館	東京教育博物館
49	高等師範學校教諭棚橋源太郎著 新理科教授法 講義要領 全	棚橋源太郎	東京寶分館・同文館
50	農村教育研究 郷土館號 第2巻 第1号	大西伍一	農村教育研究會
51	棚橋源太郎と科學教育	棚橋源太郎氏教育功勞記念會	棚橋源太郎氏教育功勞記念會
52	棚橋源太郎氏教育功勞記念會寄附芳名録		
53	早稲田大學 坪内博士記念 演劇博物館略誌	坪内博士記念 演劇博物館	坪内博士記念 演劇博物館
54	昆蟲博物館案内	名和靖	社団法人 名和昆蟲研究所
55	演劇博物館の栞	坪内博士記念 演劇博物館	坪内博士記念 演劇博物館
56	10月増刊號 寸鐵 生活改造 第1巻 第12号博文館	白石實三	株式会社 博文館
57	米壽記念出版 棚橋源太郎著 博物館・美術館史	棚橋源太郎	長谷川書房
58	米壽記念出版 棚橋源太郎著 博物館・美術館史	棚橋源太郎	長谷川書房
59	世界の博物館	棚橋源太郎	株式会社 大日本雄辯會講談社
60	博物館教育	棚橋源太郎	株式会社 創元社
61	労働組合	富樫總一	三省堂出版株式会社
62	文部省主催 第1回社會教育講習會 生活改善講演集 第2輯	文部省普通學務署局	大日本圖書株式會社
63	文部省主催 第1回社會教育講習會 生活改善講演集 第3輯	文部省普通學務署局	大日本圖書株式會社
64	PRIMARY SCHOOL SERIES -NO. 3. NEW ENGLISH READERS BASED UPON A NEW METHOD	M. C. LEONARD・棚橋源太郎	岩田僊太郎
65	SECONDARY SCHOOL SERIES -NO. 2. NEW ENGLISH READERS BASED UPON A NEW METHOD	M. C. LEONARD・棚橋源太郎	金港堂書籍株式会社
66	博物實驗案内	棚橋源太郎・糟屋美一	東京寶分館 (大葉久吉)
67	化學實驗案内 全	棚橋源太郎・森金次郎	大倉書店 (大倉保五郎)
68	現下の是非對抗熱辯集 第22巻 第1号 雄辯新年號附録	岡田靖吉	大日本雄辯會講談社
69	棚橋源太郎の生涯と博物館	棚橋源太郎・宮本馨太郎	六人社 (戸田謙介)
70	郷土博物館	棚橋源太郎	刀江書院 (尾高豊作)
71	博物館	棚橋源太郎	三省堂出版株式会社
72	博物館	棚橋源太郎	三省堂出版株式会社
73	教育研究 毎月1回1日発行 第486号	初等教育研究會 (早船竹藏)	初等教育研究會 (早船竹藏)
74	まどのゆき 25		積雪科學館

No.	書名	著編者	発行者
75	まどのゆき 26		積雪科学館
76	まどのゆき 27		積雪科学館
77	日本の小教教師 第5巻 第50号 (毎月1回12日発行)	鈴木兵司	株式会社 秀英社 (多田房之輔)
78	現代教育 NO.13. 毎月1回	現代教育編輯所	現代教育者
79	博物館教育 創刊号	菅原繁藏	権太廳博物館
80	博物館教育 第2号	菅原繁藏	権太廳博物館
81	博物館研究 第1巻 第1号	棚橋源太郎	博物館事業促進會
82	博物館研究 第1巻 第4号	棚橋源太郎	博物館事業促進會
83	博物館研究 第1巻 第5号	棚橋源太郎	博物館事業促進會
84	博物館研究 第1巻 第6号	棚橋源太郎	博物館事業促進會
85	博物館研究 第1巻 第7号	棚橋源太郎	博物館事業促進會
86	學術振興と博物館 日本學術協會報告 第11巻 第4号 抜刷	森金次郎	森金次郎
87	科學知識 11月特輯 科學普及と博物館 第11巻 第11号	佐久間哲三郎	科學知識普及會
88	科學知識 11月特輯 科學普及と博物館 第11巻 第11号	佐久間哲三郎	科學知識普及會
89	料理の友 正月号 第10巻 第1号	久萬芳	大日本料理研究會
90	昭和11年 家の光 9月号 第12巻 第9号	千石興太郎	産業組合中央會
91	婦人世界 11月 第16巻 第11号	増田義一	實業乃日本社
92	婦人世界 12月 第11巻 第14号	増田義一	實業乃日本社
93	棚橋源太郎 博物館にかいた生涯	宮崎惇	岐阜県博物館友の会

竹田尚史 質量の泉と重力の霧

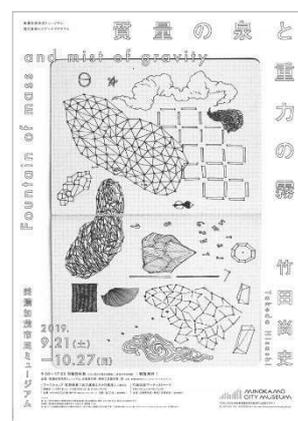
会 期：2019年9月21日（土）～10月27日（日）〈32日間〉

会 場：企画展示室、美術工芸展示室、森

展示点数：14点

観 覧 料：無料

入場者数：1,162人



【内容】

美濃加茂市民ミュージアムでは「芸術と自然」をテーマに、現代美術家による滞在制作と展覧会を開催してきました。今年度は自然界の質量や重力に着目し、立体作品や写真、インスタレーションなどの多様な表現を展開する竹田尚史（1976年～）を紹介しました。

作家は愛知県を拠点に東海地方のギャラリーや美術館での発表、造形ワークショップなどを各地で開催してきました。当館の森を舞台に作家たちが各々に、新たな表現の実験を行う企画「みのかも annual」に初期から参加しているメンバーの一人でもあります。

物理的な関心を持つ作家はしばしば、はかりや時計といった数字を司る道具を素材として用います。それらの針を意図的にずらす、逆回転させるなどして通常の計測結果と異なる数値を表示させます。あるいは物体を解体したり、別の物質に置き換えたりします。するとモチーフは重力や質量、時間を示す数値から解かれた状態で現実の中に浮遊する不可思議な存在となります。固定概念から放たれるような機知に富む幾つもの試みがひとつの部屋に集合し、現実と背中合わせの仮想の世界が築かれます。

作家はまた、初期の頃から自分自身の身体と同等の質量を空気や水などに置き換える試みを続けています。今回の滞在制作では、ミュージアムを囲む森の中で自分の質量を探しました。そして森の素材を用いて、その質量を変換することを展示室と森の中で展開しました。

私たちにとって質量・重力・時間は、概念として認識していながらも、実感として掴みきれない存在でもあります。竹田尚史はそれらを、自分の身体を通じて目の前に表そうと試みます。作家が創り上げるフィクションとノンフィクションが混在する空間に身を置く時、この世界を自分自身の感性でどう把握して生きていくのか、思いを巡らせるきっかけとなったことと思います。

【関連事業】

■ ワークショップ 空想授業「光の速度とカメの速度」

9月29日（日）13:30～15:00 工芸室テラス・森 講師：竹田尚史氏

参加料：無料 参加者：17人

■ ミュージアム・トーク

9月21日（土）14:00～15:00 企画展示室・美術工芸展示室 講師：竹田尚史氏

参加料：無料 参加者：8人

刊行物

『竹田尚史 質量の泉と重力の霧』記録集 A5判 24頁 200円

【展示品リスト】

No.	作品名	素材	サイズ (cm)
1	世界の端と端に置いた石	石	20×358×68
2	忘れて消えて	時計	28×68×68
3	静かになっていく	空気	280×1700×120
4	質量の泉	水、器	73×68×68
5	無数の星たち	原子模型	73×68×68
6	点と線	銅線	95×10×53
7	私は山になって眠る	計り、板、ミクストメディア	50×320×250
8	消えていくそれぞれの時間	蛍光灯、タイマー	320×1130
9	船を造る	映像、プロジェクター	
10	空気になる	ポリエチレン	180×180×1700
11	いつかここに還ってくる	水、カッティングシート、ホース	
12	Sleeping on the forest	木、灰	
13	われて 雨になって やがて森になる	水、防水シート	
14	空気になる	ポリエチレン	

岐阜大学コレクション「岐阜県」を知るために一展

会 期：2019年12月14日（土）～2020年3月1日（日）〈79日間〉

2020年3月25日（水）～4月5日（日）〈12日間〉

会 場：12月14日～3月1日 企画展示室

3月25日～4月30日 岐阜大学図書館二階エントランスホール

展示点数：262点（美濃加茂会場）

観 覧 料：無料

入場者数：2,316人



【内容】

岐阜大学の各学部には、古文書等の歴史資料や植物標本をはじめ、多くの貴重な学術資源（資料）があります。2019年の大学創立70周年を契機に、資料等を今後も大切に守り、伝え、活用するための「岐阜大学学術アーカイブズ」が設立されました。これらの資料等は、学生が学ぶ教材として、また長年の調査研究の成果、地域の財産として収集・蓄積されてきたものです。私たちの「岐阜県」を知るためにかかせないものと言えるでしょう。

美濃加茂市民ミュージアムと岐阜大学会場の展示では、美濃加茂周辺、県内各地の「地域」に関わりの深いもの、学生の学びに役立てられたものを中心に紹介しました。それらは、私たちの「まち」を知るための様々な視点・素材であり、各時代に資料を集め・守り・伝える人々の姿があることに、モノから思いを馳せる機会としました。[岐阜大学・美濃加茂市 地域連携協定該当事業*]

*2015(平成27)年、岐阜大学と美濃加茂市は地域連携協定を締結しました。現在、7つの分野について連携し、協力を進めています。本事業は、特に「(5)教育、文化及びスポーツの振興」に位置づけられるものです。

主催／美濃加茂市民ミュージアム 岐阜大学学術アーカイブズ

協力／岐阜大学ほか関係機関

【関連事業】

■ ミュージアムトーク ダムを語る

12月15日（日） 11:00～参加者：6人、13:30～参加者：10人

12月18日（水） 11:00～参加者：1人、13:30～参加者：15人

1月19日（日） 11:00～参加者：6人、13:30～参加者：4人

1月29日（水） 11:00～参加者：8人、13:30～参加者：0人

■ ミュージアムフォーラム 岐阜大学の授業

「地域」に関する専門的な調査研究等について、わかりやすくお話ししていただきました。

2月22日（土）

会場 研修室 参加料：無料 参加者：31人

13:00～14:00「地域の歴史と「郷土」教育」

講師 早川 万年 氏（元岐阜大学教育学部教授 *歴史学）

14:20～15:20「岐阜県×地理学 一人の生活と自然の関わり」

講師：橋本 操 氏（教育学部准教授 ＊地理学）

■ バスツアー 岐阜大学アーカイブ・コア

考古資料（出土品）等の人文系資料、骨格標本や剥製標本等の自然史系資料のほか、未来へ残すべき貴重なものが大学図書館内で収蔵、展示されているアーカイブ・コアの“PRAETER プラエテル”を見学しました。

2月6日（木）10:00～14:30

参加料：無料 参加者：11人

【展示品リスト】 美濃加茂市民ミュージアム会場

No.	資料名	点数	時代・年	西暦	所蔵	種類	備考
1	縄文土器・弥生土器	14	縄文時代、 弥生時代	—	3	土器	加茂郡古井町 亀ヶ淵上 ニツ塚
2	甕	1	古墳時代後期	6世紀後半 ～7世紀	3	土器	琴塚ノ東 土山ヨリ出ヅ(略) ／土山古墳群：各務原市
3	本校の沿革ほか	6	(昭和15年)	(1940)	3	一紙	30×20×1cm
4	岐阜県師範学校法規一覧	1	大正13年	1924	1	図書	岐阜県師範学校
5	平安時代・女性模型	1	(昭和5年6月14日)	(1930)	3	人形(陶器)	24×15cm
6	平安時代・男性模型	1	(昭和5年)	(1930)	3	人形(陶器)	26×13cm
7	マスタースライド映写機	1	—	—	3	一紙	22×16cm
8	新しい日本の歴史 第十二巻大正篇	1	—	—	3	冊子	13×19×0.5cm
9	新しい日本の歴史 第二巻飛鳥、奈良篇	1	—	—	3	冊子	13×19×0.5cm
10	新しい日本の歴史 第一巻古代篇	1	—	—	3	冊子	13×19×0.5cm
11	石器時代・縄文時代研究資料綴	1	—	—	3	綴	28×20×2cm
12	濃飛両国古墳分布図	1	—	—	3	一紙	52×65cm
13	岐阜県師範学校の校舎写真	1	—	—	3	写真	台紙22.2×28.0cm
14	理科授業風景写真	1	—	—	3	写真	台紙15.0×20.4cm
15	カイコ解剖模型	1	大正～昭和初期	—	2	模型	応用生物科学部、養蚕技術教育用
16	ニワトリ品種の仮剥製標本	2	(昭和38年)	(1963)	2	仮剥製	応用生物科学部
17	教育解剖図	1	—	—	2	掛図	医学部・同付属病院、心膜・胸膜
18	教育解剖図	1	—	—	2	掛図	医学部・同付属病院、背骨・肋骨
19	教育解剖図	1	—	—	2	掛図	医学部・同付属病院、右手筋肉・血管
20	教育解剖図	1	—	—	2	掛図	医学部・同付属病院、右手骨格
21	掛図 最新岐阜県地図	1	—	—	5	掛図	1:120,000、発行所 岐阜緑風教材社
22	各務原～岐阜市 商家・工場等調査	1	昭和25年	1950	5	地図	
23	郷土研究要項	1	昭和7年6月	1932	3	冊子	24×18×2cm
24	郷土研究紀要 東濃篇第一輯ほか	4	(昭和16年6月15日)	(1941)	3	冊子	24×18×2cm
25	打製石斧	3	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡坂祝村酒倉
26	石鏃ほか	9	縄文時代ほか	—	3	石器	益田郡竹原西小学校庭出土 同八幡神社境内出土

No.	資料名	点数	時代・年	西暦	所蔵	種類	備考
27	郷土徳育資料	1	昭和4年	1929	1	図書	岐阜県師範学校附属小学校
28	弥生土器・土師器	4	弥生時代後期～古墳時代前期	3～4世紀	3	土器	岐阜市長良
29	無台坏	1	古墳時代後期	7世紀後半	3	土器	須恵器、於校庭、昭和九年七月
30	山茶碗・甕・平瓦	3	古墳～奈良時代、中世	—	3	土器	構内出土
31	さく葉標本	3	明治39年ほか	1906ほか	館蔵	標本	ユリノキ、キク科植物、ヘビイチゴ
32	郷土ノ本質ト郷土教育	1	昭和6年	1931	1	図書	小川正行著、東洋図書
33	郷土教育年鑑	1	昭和8年	1933	1	図書	岐阜県小学校長会編
34	岐阜市史	1	昭和3年	1928	1	図書	岐阜市
35	縄文土器・弥生土器	13	縄文時代、弥生時代	—	3	土器	加茂郡古井町 亀ヶ淵 二ツ塚
36	縄文土器・弥生土器・土師器	12	縄文時代、弥生時代、古墳時代	—	3	土器	加茂郡古井町 亀ヶ淵 二ツ塚
37	打製石斧	8	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡古井町出土
38	打製石斧	8	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡古井町
39	打製石斧	8	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡古井町
40	石鏃ほか	9	縄文時代ほか	—	3	石器	加茂郡古井町下古井塚原附近
41	磨製石斧	1	縄文時代	—	3	石器	加茂農林学校実習地南
42	礫石錘	1	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡 下米田村 今
43	石鏃	5	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡下米田村今畑出土
44	石鏃・石錐	8	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡蘇原村三川
45	石鏃・石錐・剥片	8	縄文～弥生時代	—	3	石器	加茂郡川辺町中川辺
46	磨製石斧ほか	7	縄文時代ほか	—	3	石器	大野郡白川村島
47	円筒埴輪	1	古墳時代前～中期	4～5世紀	3	土器	うぬま
48	円筒埴輪	1	古墳時代前～中期	4～5世紀	3	土器	(うぬま)
49	円筒埴輪	1	古墳時代前～中期	4～5世紀	3	土器	(不破郡ひるいむら お一つか)
50	出土地記録	2	—	—	3	紙	
51	甕	1	古墳時代後期	6世紀後半～7世紀	3	土器	土師器、長一
52	甕	1	古墳時代後期	6～7世紀	3	土器	土師器、は一
53	坏身	1	古墳時代後期	6世紀末～7世紀初	3	土器	須恵器、安七
54	坏身	1	古墳時代後期	7世紀前半	3	土器	須恵器、長十六ノ二
55	坏身	1	古墳時代後期	6世紀後葉	3	土器	須恵器、長十八ノ二
56	無蓋高坏	1	古墳時代後期	7世紀後半	3	土器	須恵器、す七
57	甕	1	古墳時代後期	7世紀	3	土器	須恵器、す八
58	坏身	1	古墳時代後期	6世紀後葉	3	土器	須恵器、加茂郡坂祝村出 坂祝小学校寄
59	フラスコ形瓶	1	古墳時代後期	6世紀末～7世紀初	3	土器	須恵器、(加茂郡坂祝町)
60	平瓶	1	古墳時代後期	7世紀前半	3	土器	須恵器、加茂郡坂祝村酒倉
61	直口壺	1	古墳時代中期	5世紀後半	3	土器	須恵器、海津郡城山村
62	提瓶	1	古墳時代後期	6世紀後半	3	土器	須恵器、海津郡城山村
63	甕	1	古墳時代中期	5世紀後半	3	土器	須恵器、海津郡城山村
64	器台	1	古墳時代中期	5世紀後半	3	土器	須恵器、海津郡城山村
65	考古学上ヨリ見タル城山村	1	昭和3年	1928	1	図書	伊藤友治編集

No.	資料名	点数	時代・年	西暦	所蔵	種類	備考
66	長頸壺	1	古墳時代後期	6世紀前半	3	土器	(三井山古墳群：各務原市)
67	丸瓦	1	飛鳥～奈良時代	7世紀末～8世紀	3	瓦	不破関
68	軒丸瓦	1	飛鳥～奈良時代	7世紀後半～8世紀	3	瓦	山田寺
69	軒丸瓦	1	(飛鳥～奈良時代)	—	3	複製	伏見 北裏
70	軒丸瓦	1	(飛鳥～奈良時代)	—	3	複製	美濃可児郡御嵩蟹薬師大寺山願興寺
71	軒丸瓦	1	(飛鳥～奈良時代)	—	3	複製	美濃国蘇原大字寺島山田寺
72	軒丸瓦	1	(飛鳥～奈良時代)	—	3	複製	願興寺
73	軒丸瓦	1	(飛鳥～奈良時代)	—	3	複製	美濃蘇原村山田寺
74	古瓦拓本 丸瓦県内之部 No.2	1	—	—	3	拓本(折本)	30×22×2cm
75	古瓦図鑑	1	昭和5年	1930	1	図書	石田茂作編、大塚巧藝社
76	幅線文縁単弁八葉蓮華文軒丸瓦	1	飛鳥～奈良時代	—	中山道みたけ館蔵	瓦	願興寺：可児郡御嵩町
77	幅線文縁単弁八葉蓮華文軒丸瓦	1	飛鳥～奈良時代	—	中山道みたけ館蔵	瓦	願興寺：可児郡御嵩町
78	唐草文縁複弁八葉蓮華文軒丸瓦	1	飛鳥～奈良時代	—	中山道みたけ館蔵	瓦	伏見廃寺：可児郡御嵩町
79	縄文土器	16	縄文時代	—	3	土器	山県郡美山町谷合 九合洞窟
80	九合洞窟の内部写真	1	—	—	3	写真	20×13cm
81	宗慶古蹟図	1	(昭和26年)	(1951)	3	一紙	72.2×53.0cm、野原、古墳(?)図
82	歴史標本目録	1	明治42年4月	1909	3	縦	24×18×1cm、歴史研究室
83	教具標本台帳	1	(昭和5～6年)	(1930～1931)	3	縦	28×20×2cm
84	郷土室所蔵目録	1	—	—	3	縦	24×18×2cm
85	郷土研究要項	1	昭和7年6月	1932	3	冊子	26×18×5cm
86	郷土研究並郷土教育ノ施設状況	1	昭和9年3月	1934	3	縦	26×18×5cm
87	岐阜県師範学校郷土室目録	1	昭和7年3月	1932	1	図書	岐阜県師範学校、謄写版
88	通論考古学. 7版	1	昭和6年	1931	1	図書	濱田耕作著、刀江書院
89	博物館記録	1	(昭和39年)	(1964)	3	一紙	27×20×1cm
90	動物学雑誌 第12巻	1	明治33年	1900	1	図書	東京動物学会
91	求友会雑誌	3	明治23年	1890	個人蔵	図書	
92	明治の教育を語る	1	—	—	国立科学博物館蔵	写真	
93	立体地勢図 なごや	1	昭和51年	1976	5	地図	1:250,000
94	岐阜大学統合地周辺の環境に関する研究	1	昭和60年	1985	5	図書	岐阜大学教育学部
95	実体視鏡	1	—	—	5	機器	
96	東濃における亜炭の移動について	1	昭和24年	1949	5	一紙	
97	東濃における物資移動量図	1	昭和23年	1948	5	一紙	
98	長良川解説パネル	1	—	—	4	—	『岐阜まち物語』より
99	美濃国厚見郡上加納絵図	1	—	—	4	複製	解説付(ﾌﾞﾗｸﾞﾏ)、2017年12月2日放映
100	植物標本	4	—	—	3	標本	ﾃﾞﾝｼﾞｸﾞ(ﾃﾞﾝｼﾞｸﾞ科)、ｼﾞﾞｺﾌﾟｼ(ﾓｸﾞﾙﾝ科)、ｲﾝﾉﾌﾞｸﾞﾘ(ﾓﾄﾞｺ科)、ｼﾞﾞﾓﾄﾞ(ﾄﾞｶｶﾞﾐ科)

No.	資料名	点数	時代・年	西暦	所蔵	種類	備考
101	皮袋形瓶	1	古墳時代後期	6世紀末 ～7世紀初	3	土器	須恵器、(上城田寺第1古墳群2号墳/岐阜市)
102	四獣鏡	1	古墳時代前期	4世紀	3	青銅器	瑞龍寺山古墳群 第2古墳群 1号墳/岐阜市
103	平瓦	1	飛鳥～奈良時代	7世紀後半 ～8世紀	3	土器	
104	ウシ 角	1	—	—	2	骨格	動物管理学研究室、美濃加茂農場
105	ウシ 臼歯	1	—	—	2	骨格	動物管理学研究室、美濃加茂農場
106	ニホンジカ 雄 頭骨	1	平成29年	2017	2	骨格	動物繁殖学研究室
107	化学天秤	1	—	—	2	機器	応用生物科学部
108	大垣市の生活関係図	1	昭和31年	1956	5	論文	
計		244					

No.	資料名	点数	時代・年	西暦	所蔵	種類	備考
み1	小学義校開業願書	1	明治6年	1873	館蔵	一紙	
み2	小学義校設置方督促状	1	明治6年4月	1873	館蔵	縦	
み3	岐阜県副業写真帖	1	昭和60年	1985	館蔵	図書	昭和10年刊行の復刻
み4	岐阜大学農学部研究報告	1	昭和30年	1955	館蔵	図書	第5号、家鶏の成長発育期に於ける血液の生理学的研究
み5	常盤木	1	昭和55年	1980	館蔵	冊子	第1号、養鶏の思い出
み6	岐阜高等農林学校規定	1	大正13年	1924	館蔵	冊子	「学科目及其ノ程度」「養蚕学」
み7	昭和前・中期のお手伝い	1	平成16年	2004	館蔵	冊子	養蚕の思い出
み8	濃飛両国通史	1	大正12年	1923	館蔵	図書	上巻、岐阜県教育会
み9	美濃国稲葉郡志	1	大正4年	1915	館蔵	図書	稲葉郡教育会
み10	美濃国加茂郡誌	1	大正10年	1921	館蔵	図書	岐阜県加茂郡役所
み11	郷土読本取扱	1	昭和8年	1933	館蔵	冊子	下米田尋常高等小学校
み12	デンジソウ (デンジソウ科)	1	—	—	撮影 村瀬正成	写真	
み13	シデコブシ (モクレン科)	1	—	—	撮影 安藤志郎	写真	
み14	イヌノフグリ (オオバコ科)	1	—	—	撮影 安藤志郎	写真	
み15	ミズオオバコ (トチカガミ科)	1	—	—	撮影 安藤志郎	写真	
み16	竹	1	昭和32年	1957	館蔵	絵画	油彩・キャンバス、162×129cm
み17	小皿	1	昭和26年	1951	館蔵	陶器	陶/坂井範一 デザイン
み18	岐阜大学 長良のアトリエ	1	昭和29年	1954	坂井春那		
計		18					

*岐阜大学内の所蔵者については、岐阜大学：1、岐阜大学図書館アーカイブ・コア：2、岐阜大学教育学部附属郷土博物館：3、岐阜大学地域科学部：4、岐阜大学教育学部社会科教育講座（地理学）：5と表記しています。

特集展示 後藤秀樹 床の間を離れて。

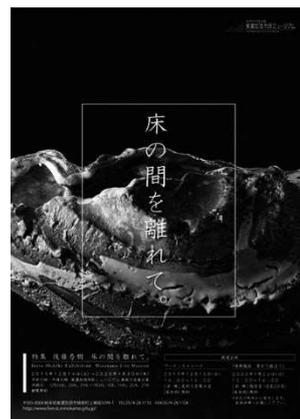
会 期：2019年12月14日（土）～2020年1月30日（木）〈52日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示点数：13点

観 覧 料：無料

入場者数：自由観覧



【内容】

美濃加茂市民ミュージアムでは、作品を収蔵するこの地域ゆかりの作家の特集展示を開催してきました。このたびは、宮城県出身の陶芸家 後藤秀樹（ごとう ひでき、1973年～）を紹介しました

後藤は現在、多治見市笠原町を拠点に活動している陶芸家です。多治見工業高等学校専攻科で陶芸を学び、修了後は公募展への出品、個展やグループ展での発表に意欲的に取り組み、近年は当館において陶芸の制作指導にも力を注いでいます。

作家は作陶に向かうとき、土に石を掛けて焼くという陶芸の原点に思いを馳せながら、土や石などの様々な素材との出会いを大切に制作に取り組んでいます。近年、起伏に富む土の造形と変化に満ちた志野の肌合いが特徴的な「志野 海神（わたつみ）」と題した陶芸の制作を続けています。その作品群は土の気質に寄り沿うことで生まれる素朴な味わいを保ち、海や雪など自然の景物をさまざまに想起させるような豊かな表情を讃えています。

この展覧会では、当館の所蔵品1点を含む「志野 海神」の作品群によって空間を構成するインスタレーションを発表しました。

【関連事業】

■ ミュージアム・トーク

2019年12月15日（日） 14:00～15:00 美術工芸展示室 講師：後藤秀樹氏

参加料：無料 参加者：20人

■ アートな1日講座 体感陶芸 原土で遊ぼう

2020年1月26日（日）13:00～16:00 陶芸室 講師：後藤秀樹氏

参加料：無料 参加者：17人

【展示品リスト】

No.	作品名	素材	サイズ	制作年	所蔵先
1	志野 海神	陶	13×22×20cm	2019年	作家蔵
2	志野 海神	陶	23×43×33cm	2019年	作家蔵
3	志野 海神	陶	25×40×30cm	2019年	作家蔵
4	志野 海神	陶	30×47×34cm	2019年	作家蔵
5	志野 海神	陶	24×59×32cm	2019年	個人蔵
6	志野 海神	陶	20×30×25cm	2019年	作家蔵
7	志野 海神	陶	24×60×26cm	2019年	作家蔵
8	志野 海神	陶	23×46×34cm	2019年	作家蔵
9	志野 海神	陶	33×40×33cm	2019年	作家蔵
10	志野 海神	陶	29×75×37cm	2019年	作家蔵
11	志野 海神	陶	38×62×32cm	2019年	作家蔵
12	志野 海神	陶	55×65×65cm	2019年	作家蔵
13	志野 海神	陶	22×43×30cm	2018年	美濃加茂市民ミュージアム

収蔵品展

□ 蚕とまゆ展

会 期：2019年4月27日（土）～8月25日（日）〈103日間〉

会 場：民具展示館、生活体験館

展示点数：約40点

観 覧 料：無料

□ 収蔵品展 旅する世界

会 期：2019年6月22日（土曜日）～8月25日（日曜日）〈56日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示点数：作品9点、資料3点

観 覧 料：無料

【展示品リスト】

No.	作家名	作品名	サイズ(cm)	技法	制作年
1	坂井範一	中国風景-1（塔）	49.0×35.0	パステル、その他、紙	1943年頃
2	坂井範一	中国風景-2（民家）	35.0×49.0	パステル、その他、紙	1943年頃
3	鬼頭鍋三郎	ベニス	45.5×38.0	油彩／画布	
4	小川博史	モハメドアリモスク	52.0×62.0	油彩／画布	1957年
5	小川博史	黒い雲	193.9×133.3	油彩／画布	1983年
6	小川博史	テトアンの女	195.0×135.0	油彩／画布	1989年
7	津田勝利	水平線のものがたり	162.0×130.0	油彩／画布	1980年
8	山田貞實	旅愁	193.9×133.3	油彩／画布	1991年
9	山田玉雲	ムンク（スイス）	79.0×103.0	紙本墨画	1990年
10	岡本一平	『世界一周の絵手紙』	19.3×13.0		1924年
11	岡本一平	『紙上世界漫画漫遊』	18.1×13.0		1924年
12	岡本一平	『漫画漫遊世界一周』	19.0×13.5		1931年

□ ていねいな暮らしと道具展

会 期：2019年9月14日（土）～2020年3月15日（日）〈155日間〉

会 場：民具展示館

展示資料：約40点

観 覧 料：無料

□ 収蔵品展 光に、色に

会 期：2020年2月8日（土）～3月22日（日）〈38日間〉

*新型コロナウイルスの感染防止のため、3月1日で閉会

会 場：美術工芸展示室

展示点数：11点

観 覧 料：無料

【展示品リスト】

No.	作家名	作品名	技法	制作年
1	山田玉雲	燎（櫻島）	紙本墨画	1984年
2	渡辺 浩	炉	紙本着色	1972年
3	渡辺 浩	飛騨の里（雀）	紙本着色	1982年
4	山田貞實	櫻島	油彩、キャンバス	
5	安藤真司	風を感じて（春）	エッチング、アクアチント、ドライポイント、紙	2012年
6	安藤真司	夜光	エッチング、アクアチント、ドライポイント、紙	1995年
7	小本章	オリジナル作品集 プロヴァンス風景（南仏） ジョージア湾（カナダ） 古城（スペイン） サントピクトワール山（南仏） ジョージア湾（カナダ） 琵琶湖あるいはライン河畔	水彩画、紙 版画、紙 版画、紙 版画、紙 フォトグラフ（CIBAクローム） フォトグラフ（CIBAクローム）	2002年
8	高畠 純	BALCONY / CHAIRS	シルクスクリーン、紙	
9	高畠 純	Peace land / RED	シルクスクリーン、紙	
10	坂井範一	溪流	油彩、キャンバス	1961年
11	坂井範一	筍	油彩、キャンバス	1960年頃

その他の展示活動

□ みのかも annual2019 明日をやる

会 期：2019 年 4 月 28 日（日）～4 月 30 日（火）〈3 日間〉
会 場：みのかも文化の森 敷地内の野外、エントランスホール
観 覧 料：無料

「みのかも annual」は数十名の作家たちが森の自然に身を置いて、新しい表現を掴むべく実験や研究を試み、滞在制作や作品展示に取り組むイベントです。森という空間で感性を解き放ち、ひとりひとりが潜在的な新しい可能性を探る場として在り続けています。

□ 円空にあえる日

会 期：2019 年 10 月 6 日（日） 9:00～17:00
会 場：エントランスホール（自由観覧）
展示作品：「円空作木造薬師三尊像」、「円空作木造馬頭観音菩薩立像」（すべて館寄託）
観 覧 料：無料

□ 特別観覧「瑠璃光薬師如来坐像」

日 時：10 月 6 日（日） 9:00～17:00
会 場：エントランスホール（自由観覧）
円空仏にあえる日、特別観覧「瑠璃光薬師如来坐像」、あわせて入場者数 216 人

□ 第 64 回美濃加茂市美術展

会 期 2019 年 11 月 13 日（水）～11 月 24 日（日）〈11 日間〉
会 場 企画展示室、美術工芸展示室、展示ホール、エントランスホール
観覧料 無料

美術との身近なふれあいの場として、文化の発展のために市内外から日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の 5 部門にわたって作品を公募しました。第 64 回は 218 点の出品があり、そのうちの入賞入選作品 206 点を展覧しました。

日本画	洋画	彫刻・彫塑・工芸	書	写真	合計
17 点	82 点	16 点	16 点	75 点	206 点

各種講座・ミュージアムイベント

□ 催し物・コンサート等

No.	名称	開催日	時間	講師・出演者	会場	参加者
1	サイエンスカフェ2「岐阜県植物誌から見えること」	4月20日	15:00～16:30	岐阜大学名誉教授 高橋弘	情報学習室	23人
2	第19回 春・朗読の一日	4月21日	10:00～17:00	一般市民	緑のホール	243人
3	瑞林寺500年のはるかな旅展 ミュージアムトーク～文化財を見るたのしみ～	4月21日 4月26日	14:00～15:00 14:00～15:00	当館学芸員	企画展示室	3人 15人
4	瑞林寺500年のはるかな旅展 ミュージアムイベント①「瑞林寺のお庭めぐり」	4月28日	13:30～15:00	瑞林寺住職 尾崎宗範	瑞林寺	39人
5	みのかも annual 2019 オープニングパーティー	4月28日	13:00～15:00	みのかも annual 参加作家	生活体験館	—
6	みのかも annual 2019 アートトレッキングツアー	4月30日	13:00～14:30 15:00～16:30	みのかも annual 参加作家	緑のホール	74人
7	瑞林寺500年のはるかな旅展 ミュージアムフォーラム 仏像のおしゃれ衣装～瑞林寺の仏像を中心として～	5月12日	13:30～15:00	愛知県立芸術大学 名誉教授 山崎隆之	研修室	66人
8	5/18の国際博物館の日の記念品の配布	5月12日 5月18日	—	—	総合案内	34人
9	サイエンスカフェ3「加茂の水辺の動物たち」	5月19日	15:00～16:30	岐阜大学地域科学部 准教授 向井貴彦	情報学習室	17人
10	瑞林寺500年のはるかな旅展 ミュージアムイベント② 「謎の寺 大興寺と周辺の史跡を歩く」	5月25日	13:30～15:00	当館学芸員	瑞林寺	21人
11	日本の博物館は岐阜から展 朗読「1933年の風景」	7月28日	14:00～15:00	みのかも「声のドラマ」の会	緑のホール	25人
12	日本の博物館は岐阜から展 ミニフォーラム「明治のころ 博物館を考えていたひと」	8月3日	14:00～15:30	長野県飯田市美術博 物館学芸員 櫻井弘人	2階研究室	14人
13	日本の博物館は岐阜から展 バスツアー「棚橋源太郎にゆかりの岐阜へ出かける」	8月17日	8:30～12:00	当館学芸員	岐阜県博物館敷地内 日時計、名和昆虫博 物館	13人
14	ミュージアムバックヤードツアー①民俗	8月24日	10:00～11:30	当館学芸員	収蔵庫ほか	4人
15	日本の博物館は岐阜から展 ミニ読書会「棚橋源太郎」を読む	8月25日	14:00～16:00	—	会議室	中止
16	森の音づくり講座	9月7、8日	10:30～11:30	学習支援ボランティア	エントランスホール	80人
17	早稲田大学学生野外劇 『ソネット』	9月14、15日	18:00～19:00	早稲田大学 劇団あはひ	エントランスホール 他	145人
18	ミュージアムバックヤードツアー②古文書	9月28日	10:00～11:30	当館学芸員		6人
19	円空仏に会える日 特別観覧「瑠璃光薬師如来座像」	10月6日	9:00～17:00	—	エントランスホール	216人
20	第16回博学連携フォーラム	10月11日	9:00～16:30	当館スタッフ	館内	120人
21	木立に響く逍遙 vol.10	10月17日	18:00～19:30	笛 福原徹 ピアノ 中川俊郎	エントランスホール	126人
22	まゆの家まつり/文化の森 手づくり市	10月19日	10:00～15:00	ボランティア他	生活体験館他	400人
23	ミュージアムバックヤードツアー③美術	10月27日	10:00～11:30	当館学芸員	収蔵庫ほか	4人
24	ミュージアムバックヤードツアー④文化の森	11月10日	10:00～11:30	当館スタッフ	館内ほか	3人
25	第23回 朗読フェスティバル	11月16日 11月17日	15:00～17:30 13:00～15:30	みのかも「声のドラマ」の会他	緑のホール	550人
26	MINOKAMO HIMEROCK2019 文化会館×文化の森	12月8日	14:30～16:00	こじまいづみ(花*花)&高田志麻	エントランスホール	104人
27	特集展示 後藤秀樹 アーティストトーク	12月15日	14:00～15:00	後藤秀樹	美術工芸展示室	20人
28	ミュージアムバックヤードツアー⑤考古	12月22日	10:00～11:30	当館学芸員	収蔵庫ほか	5人
29	岐阜大学コレクション展 ミュージアムトーク	12月15日 12月18日 1月19日 1月29日	11:00～12:00 13:30～14:30	当館学芸員	企画展示室	50人
30	特別公開 明智光秀書状	1月12、13日	9:00～17:00	当館学芸員	常設展示室	300人
31	ミュージアムバックヤードツアー⑥自然	1月26日	10:00～11:30	当館学芸員	森ほか	1人

No.	名称	開催日	時間	講師・出演者	会場	参加者
32	岐阜大学コレクション展 バスツアー「岐阜大学 アーカイブ・コア」	2月6日	10:00~4:30		岐阜大学図書館	15人
33	岐阜大学コレクション展 ミュージアムフォーラム「岐阜大学の授業」	2月22日	13:00~14:00 14:20~15:20	元岐阜大学教育学部 教授 早川万年 岐阜大学教育学部 准教授 橋本操	研修室	31人
合計						2,787人

□ 定期講座

はたおり講座

No.	名称	開催日	時間	講師	会場	内容	参加者
1	はたおり講座（初級）①	5月9日	10:00~ 15:00	生活体験 ボランティア	生活体験館	初心者を対象にした、はた おり入門講座です。美しい 布を織り上げました。	5人
2	はたおり講座（初級）②	5月16日					
3	はたおり講座（初級）③	5月23日					
4	はたおり講座（初級）④	5月30日					
5	はたおり講座（初級）⑤	6月6日					

おとなのための植物観察会

No.	内容	開催日	時間	講師	会場	参加者
1	下米田の白山に登る	5月11日	10:00~13:00	自然史研究会	下米田町	18人
2	中濃大橋から河原を歩く	6月8日			太田町	18人
3	可児 やすらぎの森に出かける	11月9日			可児市	19人
4	シデコブシを見に行く	3月14日			坂祝町	中止
合計						55人

自然探検発見わくわくクラブ

No.	名称	期日	時間	講師	会場	参加者
1	イモムシのすてきを見つけた	5月26日	10:00~15:00	自然史研究会	文化の森	25人
2	川の生き物を見つけよう	7月6日			三和町内	18人
3	はっぱの骨を見つけよう	12月8日 →3月15日			延期、中止	中止
4	里山にいる生き物をさがそう	2月16日			文化の森	18人
合計						61人

アートな1日講座

No.	名称	期日	時間	講師	会場	参加者
1	けん玉の絵付け	4月14日	13:00~16:00	当館学芸員	工芸室	13人
2	陶芸	5月26日	13:00~16:00	後藤秀樹	陶芸室	14人
3	子育て女性応援企画 陶芸で作る器	6月5日	10:00~12:00	後藤潤子	陶芸室	7人
4	夏休みのアートな1日	7月28日	13:00~16:00	当館学芸員	工芸室	19人
5	竹田尚史ワークショップ 空想授業「光の速度とカメの速度」	9月29日	13:30~15:00	竹田尚史	工芸室、テラス、森	17人
6	陶芸	10月20日	13:00~16:00	後藤秀樹	陶芸室	25人
7	フェルトで作るオーナメント	11月10日	13:00~16:00	深谷純子	工芸室	7人
8	高島純とクリスマスペーパークラフト	12月1日	13:00~16:00	高島純	エントランスホール	26人
9	体感陶芸	1月26日	13:00~16:00	後藤秀樹	陶芸室	17人
10	銅版画：エッチング	2月16日	10:00~15:00	箱山朋実	工芸室	7人
11	手ぬぐい作り *新型コロナウイルス感染防止のため中止	3月29日	13:00~16:00	当館学芸員	工芸室	—
合計						152人

四季を食べる講座 各回 時間 10:00~13:00 会場 生活体験館 講師 伝承料理の会

No.	内容	期間	内容	参加者
1	ぶんだことおやき	4月20日	ヨモギを使った、ぶんだこと、昔ながらのおやきでお茶をしました。	21人
2	特別講座 文化の森の柿茶会	5月18日	企画展関連講座。瑞林寺の柿茶会を文化の森バージョンで開催しました。	14人
3	身体にいいんで酢	6月6日	オーソドックスな巻きずしとラッキョウ酢漬けを作りました。	13人
4	梅干し	6月15日	梅干しを漬けて、いろいろなものを作りました。	21人

No.	内容	期間	内容	参加者
5	手作り豆腐	7月4日	地元産大豆から豆腐を作りました。	15人
6	子育て女性応援企画 芋・栗・かぼちゃが好き	9月21日	芋、栗、かぼちゃでいろいろ作りました。	13人
7	さんまご飯	10月3日	さんまご飯を作りました。	16人
8	手作りこんにやく	11月7日	ゴツゴツした芋からプリンプリンのこんにやくを作りました。	16人
9	おせち料理	12月5日	正月のおせち料理と、その数日後の”小正月”のごちそうを作りました	21人
10	再びの里芋フルコース	1月18日	里芋でいろいろなものを作りました。	16人
11	手作りみそ	2月6日	色や味がだんだんと変化する手作りみそを作りました。	22人
12	手打ちうどん	2月15日	手作りうどんを作りました。	17人
合計				205人

フォレストくらぶ

No.	名称	期間	時間	内容	会場	参加者
1	企画展関連講座 瑞林寺たんけん隊	5月19日	9:00~12:00	瑞林寺を見学し、企画展の解説を学芸員から聞きました。	瑞林寺、企画展示室	20人
2	博物館でできる GAME ってなんだ!!	7月13日	9:00~12:00	常設展示室を見学し、遊べるゲームを考え、ワークシートを作成しました。	工芸室、常設展示室	18人
3	見上~げてごらん夜の空を	9月28日	19:00~20:30	星空を観察する予定でしたが、曇り空であったため、室内で星空の画像を見たり、星座の話の聞いたりしました。	緑のホール	15人
4	だいたい色のあ・の・娘	11月9日	9:30~12:00	蜂屋柿作りと蜂屋柿を撫でるためのニゴボウキ（藁のボウキ）を制作しました。	生活体験館、民具展示館、調理室	13人
5	お正月を迎えるために	12月14日	9:30~12:00	生活体験館の門松を見学し、森の中で集めた材料などを使い小さな門松を作りました。	工芸室、生活体験館、森	18人
6	五平餅パーティー	2月1日	9:30~14:00	グループで協力して、五平餅を作りました。また、今年度の活動をスライドショーで振り返り、感想交流をしました。	生活体験館、調理室	17人
合計						101人

ふらっとみゅーじあむ 各回 時間 13:30~15:30 会場 エントランスホール、他

No.	名称	期間	内容	参加者
1	和紙の上でひろがる・うきでる①	8月1日	和紙に白抜き材で絵や文字を書き、その上から墨を塗ると絵や文字が白く浮き出る作品を3枚作りました。その作品の中から1枚を選んで団扇に貼り付けました。	37人
2	和紙の上でひろがる・うきでる②	8月8日	上記と同じ内容です。	28人
3	ちちんで、ぷっくり!?チャームづくり①	8月15日	プラ板に絵を描き、トースターで温めると縮む、プラ板キーホルダーを作りました。仕上げに、太陽光で固まるレジンを塗りしました。（台風の影響のため、会場の規模を縮小して行いました。）	5人
4	ちちんで、ぷっくり!?チャームづくり②	8月22日	上記と同じ内容です。	32人
合計				102人

ていねいな暮らし講座 会場 生活体験館 講師 生活体験ボランティア

No.	名称	期間	時間	内容	参加者
1	お茶摘み	5月3日	9:30~12:00	お茶の葉をつんで、番茶を作りました。	19人
2	子育て女性応援企画 春を染める	6月13日	10:00~12:00	春の草木で絹布を染めました。	7人
3	真綿づくり	6月22日	10:00~12:00	カイコのまゆから真綿を作り真綿の用途を知りました。	21人
4	夏を染める	8月3日	9:30~12:00	藍の生薬で絹布を染めました。	24人
5	秋を染める	11月16日	9:30~12:00	秋の草木でTシャツを染めました。	20人
合計					91人

年中行事 会場 生活体験館

No.	名称	期間	内容
1	鯉のぼり立て	4月20日~5月5日	鯉のぼりを立て、ショウブとヨモギを屋根にふきました。
2	七夕かざり	6月22日~7月7日	七夕をかざり、畑の野菜をそなえました。
3	蚊帳つり	7月20日~8月25日	蚊帳をつり、夏じたくをしました。
4	二百十日	8月24日~9月8日	鎌を竹に結びつけて、風を追いしました。
5	門松立て	12月14日~1月4日	かつてこのあたりでみられた簡素な門松を立てました。
6	ひなかざり	2月8日~4月3日	ひな飾りをし、野山の花をそなえました。

夏休み子ども講座

No.	名称	期日	時間	講師・出演者	会場	参加者
1	さわってつくろう！古代のアクセサリー	7月24日	13:30～15:30	当館学芸員	工芸室	20人
2	はたおり	7月26日	9:30～11:30 13:00～15:00	生活体験ボランティア	生活体験館	5人 5人
3	チョウのはねリンプンの秘密①	8月3日	10:00～15:00	当館学芸員	工芸室	6人
4	チョウのはねリンプンの秘密②	8月3日に集約				
合計						36人

□ 森の朗読会 各回 時間 14:00～15:00 会場 緑のホール

No.	通算	名称	期日	参加者
1	第193回	「桜」 田丸雅智/作『海色の壘』より 「無用の人」 原田マハ/作『あなたは誰かの大切な人』より	4月20日	58人
2	第194回	「苺のスープ」 近藤史恵/作『ときどき旅に出るカフェ』より 「ドライビング・ミス・アンジー」 原田マハ/作『恋愛仮免中』より	5月18日	40人
3	第195回	「おはぐるとんぼ」 宇江佐真理/作	6月15日	57人
4	第196回	「奥方行状記」 竹田真砂子/作『牛込御門余事』より	7月20日	59人
5	第197回	特別企画”平和を願う”・長崎ピースフォーラムに派遣された中学生の報告会 「かあさんのうた」 大野允子/作『詩集原子雲の下より』より他	8月17日	55人
6	第198回	「大岡裁き」 光原百合/作 「おすが」 竹田真砂子/作『牛込御門余事』より	9月21日	51人
7	第199回	「お墓の下まで」 宮部みゆき/作『堪忍箱』より	10月19日	41人
8	第200回	「絵」 角田光代/作『Presents』より 「おやじ花を買う」 小林節子/作『99のなみだ・冬』より	12月21日	41人
9	第201回	「穴のある街」 別役実/作『淋しいおさかな:別役実童話集』より 「望潮」 村田喜代子/作	1月18日	55人
10	第202回	「うさぎ屋のひみつ」 安房直子/作『見知らぬ町ふしぎな村』より 「上を向いて歩こう」 あべ美佳/作『幸せの黄色いバス』より	2月15日	54人
11	第203回	「あるはれたひに」 きむらゆういち/作「花豆の煮えるまで—小夜物語」 安房直子/作	3月21日	中止
合計				511人

□ 博学連携フォーラム

名称	期日	内容	会場	参加者
第16回 博学連携フォーラム 「身近な地域にのこる 史料から学ぶとは」	10月11日 9:00～16:30	2020年度に小学校で全面実施となりました。新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」を鍵にしています。そして、この実現に向けた授業改善を通して、質の高い学びと生涯にわたる学びの素地づくりを目指しています。 学校との協力による博物館を活用した学習活動においても、子ども一人ひとりの興味関心を引き出し「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」ということを、改めて見直していく時期にきています。新年度の博学連携に向けて、地域の博物館での学びの在り方について、具体的な例を通して改めて考えていく機会としました。 ○公開授業 *緑のホール、太郎洞池周辺、生活体験館など ・下米田小学校第4学年 社会科「きょう土を開く」(福田太郎八とため池づくり) ○フォーラム *研修室 ・報告1「新学習指導要領の変更点—地域史料の活用に向けて」 美濃加茂市民ミュージアム 館長 可児光生 ・報告2「新教科書対応の社会科副読本の編集のポイント」 美濃加茂市教育センター研修指導係長 中島聡子 ・報告3「文化の森活用 新教科書に向けてのプログラム案」 美濃加茂市民ミュージアム 学習係 石田真未 グループ討議・意見交換会	生活体験館 太郎洞池周辺 緑のホール 常設展示室 研修室	120人

学校活用

□ 学校活用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	253	1,096	1,049	537	200	262	1,185	1,179	609	785	728	0	7,883人
学年数	185学年				学級数			312組			内訳		小7,160人 中400人 幼保323人

・活動実施日総数

活動実施日 計113日 (活動可能日 計157日※1) 利用率71.97% ※1:式のある日は除く。
 (30年度 活動実施日130日 (活動可能日 計158日) 利用率82.28%)

□ 利用者数等の内訳

(単位:人)

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
利用団体数	6	14	17	10	6	3	22	20	10	16	9	0	133	160
市内	6	14	17	10	6	2	21	18	9	16	9	0	128	125
市外	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	5	35
小学校	6	14	13	6	0	2	16	19	10	14	9	0	109	133
中学校	0	0	3	2	0	0	6	1	0	2	0	0	14	14
幼・保・他	0	0	1	2	6	1	0	0	0	0	0	0	10	13

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
利用者数	253	1,096	1,049	537	200	262	1,185	1,179	609	785	728	0	7,883	9,401
市内	253	1,096	1,049	537	200	226	1,117	1,132	551	785	728	0	7,674	7,364
市外	0	0	0	0	0	36	68	47	58	0	0	0	209	2,037
小学校	253	1,096	896	423	0	226	1,042	1,155	609	732	728	0	7,160	8,636
中学校	0	0	113	67	0	0	143	24	0	53	0	0	400	350
幼・保・他	0	0	40	47	200	36	0	0	0	0	0	0	323	415

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
学級数	13	33	36	29	8	9	45	48	26	42	23	0	312	355
学年数	14	14	25	24	6	2	18	13	23	30	16	0	185	242
支援した学習ボランティア数	32	23	27	14	2	3	23	18	7	27	19	0	195	262
支援したその他のボランティア数	0	6	3	0	0	0	5	0	1	9	17	0	41	44

□ 学年別活動教科数

学年・教科等	国語	社会	理科	生活	図工	総合	生活単元※2 自立活動	施設見学 昼食	卒園 制作	職業 体験	その他	合計
1学年	9	0	0	18	2	0	0	2	0	0	0	31
2学年	10	0	0	16	7	0	0	1	0	0	0	34
3学年	0	17	4	0	4	0	0	1	0	0	0	26
4学年	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
5学年	0	2	10	0	0	4	0	0	0	0	1	17
6学年	0	10	10	0	0	1	0	0	0	0	0	21
特別支援 その他	0	0	0	0	0	3	15	0	0	0	0	18
中学校	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6	0	8
保育園	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	9
合計	19	41	24	34	13	10	15	5	8	6	1	176

※「生活単元」は特別支援学級等の児童、生徒が行った学習の総称。

※団体数の合計(133)より教科の合計(176)が多いのは、1つの団体がいくつかの教科を行うことがあるため。「全学習内容」を参照。

□ 開館以来の利用者数

(単位:人)

年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
利用者数	8,174	8,080	8,442	7,705	6,248	7,552	8,311	8,538	8,543	7,416	8,713	9,309	9,724	9,614
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計							
利用者数	10,033	10,631	10,483	10,003	9,401	7,883	174,803							

(表の数値はすべて、のべ数です)

全学習内容

※総合＝総合的な学習の時間 図工＝図画工作 生単＝生活単元 学活＝学級活動 自立＝自立活動 「 」は単元名

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
4	17	水	蜂屋小ひまわりたんぼぼ	生単・自立「かまどでごはん」：かまどでご飯を炊く、おにぎり・五平餅づくり、春みつけ
	19	金	山之上小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室、衣装の試着、土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し、縄文土器作り
	23	火	太田小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」「天皇中心の国づくり」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し、縄文土器作り
	24	水	伊深小えがお学級	自立「春みつけ」：森の散策、春ビンゴ、ベルの模様の材料みつけ、「粘土のベル作り」：粘土でベル作り
	25	木	蜂屋小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	26	金	三和小5・6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し
5	9	木	山之上小2年	生活科「春をさがそう」：春をテーマにしたお話の読み聞かせ、草花あそび、常設ビンゴ、国語科「たんぼぼのちえ」：タンポポのお話
	10	金	古井小2年	生活科「春をさがそう」：春の植物・虫のお話、図工「つないでつるして」：森の材料をつないでつくる
	14	火	山手小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し
	15	水	加茂野小4年	社会科「火事からくらしを守る」：文化の森消火設備（イナージェン・企画展示室・エントランス・事務所）調べ・見学、（消防署の見学）
	16	木	下米田小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験
	17	金	太田小2年	生活科「初夏のずかん」：南の森観察、初夏の森ビンゴ、てんじしつをしろうビンゴ、読み聞かせと博物館探検
	21	火	下米田小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」：市内見学のみとめ、タワーから東西南北の確認、みのかもすごろく、企画展見学、（市内見学）、理科「こん虫をそだてよう」：チョウの学習、図工「サクサク小刀名人」：森で拾った枝で鉛筆づくり
	22	水	山手小2年	生活科「生きものなかよし大作せん」：北の森・南の森で草花観察、「町たんけん」：文化の森施設探検、働いている人に質問、国語科「たんぼぼのちえ」：植物や鳥のお話、感想交流、図工「どんどんならべて」：森の木で作品作り
	23	木	伊深小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し、縄文土器作り
	24	金	蜂屋小3年	社会科「市のようす」：市の見学、市内見学のまとめ、航空写真から見る市の様子、タワーから東西南北の確認、方位磁針の読み方、企画展見学
	28	火	古井小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、復元衣装体験、遺物探し、縄文土器作り
	29	水	山之上小5年	総合「米作りの一年」：米作りの道具の学習、民具展示館の見学、古代米の学習、企画展の鑑賞
	30	木	伊深小5年	社会科「わたしたちの生活と食料生産」家庭科「朴葉寿司づくり」：かまどでご飯を炊く、朴の木の葉を採る、朴葉寿司作り、片付け、米作りに関わる道具の学習（企画展、民具展示館、常設展示室）
31	金	加茂野小2年	生活科「はるがいっぱい」：北と南の森探検、春の森のビンゴ、国語科「たんぼぼのちえ」：たんぼぼと虫のお話、図工「ちょうこくにしたしむ」：森の彫刻鑑賞、企画展・タワーの見学	
6	4	火	山手小3年	理科「チョウを育てよう」：昆虫の話、チョウのたまご・昆虫標本観察、「どれくらい育ったかな」：ドングリの芽の観察、植物のつくりについて、社会科「わたしのまちみんなのまち」：航空写真から見る市の様子、タワーから東西南北の確認
	5	水	のぞみ教室	生活単元「粘土のお皿づくり」：模様の材料集め、学年ごとのお皿づくり、文化の森見学（常設展示室とタワー）
	6	木	東中2年	総合「職業体験」：準備、片付けなど
	7	金	太田小4年	社会科「水はどこから」：昔の水についての話、（浄水場・ダムの見学）
			東中2年	総合「職業体験」：準備、片付けなど
	11	火	伊深小2年	生活科「初夏のしよく物を見つけよう」：北の森・南の森探検、常設展示室で標本観察、クワの葉のお菓作り、国語科「たんぼぼのちえ」：たんぼぼや種に関する絵本の読み聞かせ
	12	水	古井小3年	図工「サクサク小刀名人/小枝の鉛筆」：小刀を使った作品づくり、社会科「わたしのまちみんなのまち」：航空写真から見る市の様子、タワーからの東西南北の確認、みのかもすごろく
	13	木	加茂野小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：歴史学習・土器整理室の見学、住居跡見学と遺物探し、「今に伝わる室町文化」：茶の湯体験、墨絵体験
	14	金	加茂野小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」：歴史学習・土器整理室の見学、住居跡見学と遺物探し、「今に伝わる室町文化」：茶の湯体験、墨絵体験
	18	火	下米田小4年	社会科「くらしをまもる」：文化の森の消火設備調べ
	19	水	山之上小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」：みのかもすごろく、（市内見学）、理科「こん虫を調べよう」：昆虫の話、チョウのたまご・幼虫・昆虫標本観察
	20	木	蜂屋小2年	生活科「生きものなかよし大作せん」：北・南の森散策、森のビンゴ、国語科「たんぼぼのちえ」：生き物に関する絵本の読み聞かせ

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
6	21	金	山手小1年	生活科「なつだあそぼう」：館内たんけん（タワー、常設展示室）、北の森たんけん、初夏の森ビンゴ
	25	火	山之上小1年	生活科「なつだあそぼう」：北・南の森散策、森のビンゴ、常設展示室の見学、タワー見学
	26	水	伊深小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」：見学の振り返り、航空写真で見る市の様子、タワーから東西南北の確認、みのかもすごろく、常設展示室見学（市内見学）
	27	木	双葉中1年	総合「文化の森活動」：古文書を鑑賞（歴史）、収蔵品を鑑賞（美術）、まゆの家について（民俗）、自然史の資料（自然）
	28	金	加茂野小1年	生活科「なかよくあそぼう」：文化の森クイズ（博物館について）、文化の森探検（常設、タワー、民具展示館など見学）、初夏の森探検、国語科「くちばし」：読み聞かせ
7	2	火	下米田小6年	総合「日本文化体験」：茶の湯体験、墨絵体験
	3	水	加茂野小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」：航空写真から見る市の様子、タワーからの東西南北の確認、みのかもすごろく、理科「こん虫を調べよう」：昆虫の話、ドングリの芽・昆虫標本・チョウのたまごの観察、図工「サクサク小刀名人/小枝の鉛筆」：小刀を使った作品づくり
	5	金	山手小ひまわり学級	生活単元・自立活動「竹とんぼづくり」「オリエンテーリング」竹とんぼを作る、森の中でビンゴ、自由見学
	10	水	太田小5年	総合「みんなしあわせ」：車いす体験、白杖・アイマスク体験、バリアフリー調べ
	11	木	蜂屋小4年	社会科「水はどこから」：昔と今の水についての話、（浄水場の見学）
			西中けやき学級	総合「お皿を作る」：粘土の板づくり、縁のあるお皿づくり
	12	金	東中わかば・にじ学級	生活単元「抹茶茶碗をつくろう」：お茶碗をつくる
	17	水	古井おおぞら学級	生活単元「お皿づくり」「文化の森たんけん（ビンゴ）」
	18	木	古井第二保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
19	金	下米田保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱのお皿づくり	
8	6	火	ほくぶ保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
	23	金	太田第二保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
	27	火	加茂野保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
	28	水	古井第一保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
	29	木	太田第一保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
	30	金	蜂屋保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学（タワー、常設展）
9	6	金	可児市かわいい幼稚園	施設見学
	25	水	太田小3年	図工「サクサク名人」：材料集めの話、森で材料を集める、小枝の鉛筆づくり、社会科「市の様子」：タワーからの見学、イナージェン見学、企画展見学
	26	木	古井小5年	総合「福祉をしよう」：車椅子体験、白杖・アイマスク体験、バリアフリー調べ、片麻痺体験
10	2	水	伊深小2年	生活科「みんなであそぶまちのしせつ」：博物館とそこで働く人、文化の森施設のやさしさみつけ（正面玄関、エレベーター、多目的トイレ）、図工「おもいでをかたち」：お皿づくり
			のぞみ教室	生活単元「コップ・マグカップづくり」：学年ごとにコップ、マグカップづくり、「施設見学」
	3	木	古井小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
	4	金	古井小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
	9	水	山手小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（太田橋下、広橋）、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
			扶桑町立扶桑東小3年	社会科「文化の森見学」
	10	木	太田小2年	生活科「みんなであそぶまちのしせつ」「もっとなかよしまちたんけん」：博物館とそこで働く人、企画展見学、館内くふうみつけ（正面玄関、多目的トイレ、エレベーター）、図工「つないでつるして」：森の木で作品づくり
			双葉中2年	総合「職業体験」：準備、片付けなど
	11	金	下米田小4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
		双葉中2年	総合「職業体験」：準備、片付けなど	
16	水	蜂屋小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（太田橋下、広橋）、化石林公園の観察、岩石標本観察、常設展示室の見学	

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
10	17	木	山之上小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（太田橋下、広橋）、化石林公園の観察、岩石標本観察、常設展示室の見学
			西中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
	18	金	伊深小5年 三和小5・6年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
			西中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
	23	水	蜂屋小4年	生活科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
	24	木	下米田6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（太田橋下、広橋）、化石林公園の観察、ボーリング標本観察、常設展示室の見学
	25	金	双葉中1年	総合「文化の森活動②」：美術の学芸員になろう（美術）、まゆの家の秘密と真綿づくり（民俗）、自然史の資料を展示しよう（自然）、信長の足跡をめぐる（歴史）
	29	火	古井小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋みつけ（どんぐり、木の実や枝など）、どんぐりゴマ・どんぐりヘリコプター作り、常設展示室・タワー見学
30	水	加茂野小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察	
31	木	西中けやき学級	総合「五平餅づくり」：お皿の鑑賞会、五平餅づくりの準備、試食、後片付け	
11	1	金	東中わかば・にじ学級	総合「室町時代から続く日本の伝統文化を体験しよう」：お菓子作り、茶の湯体験
	6	水	太田小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（牛牧、太田橋下広橋）、化石林公園の観察
	7	木	伊深小6年 三和小5・6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（牛牧、太田橋下、広橋、瑞林寺北）、化石林公園の観察、常設展示室でのまとめ
			川辺町立川辺北小1・2年	施設見学・昼食
	8	金	蜂屋小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋みつけ（どんぐり、木の枝、葉など）、壁飾り作り
	12	火	加茂野小1年	生活科「たのしいあきいっぱいあきいっぱい」：秋みつけ（どんぐり、木の葉や枝など）、どんぐりゴマ・どんぐりヘリコプター作り、図工「ならべてつないで」：森の木で作品づくり、感想交流会
	13	水	伊深小4年 三和小3・4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
	14	木	下米田小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
	15	金	山手小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
	19	火	太田小1年	生活科「あきをさがそう」：秋みつけ（どんぐり、ヒノキの実、木の枝など）、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプター作り
	20	水	古井小4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
	21	木	山之上小4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
			東白川村立東白川小1年	施設見学
	26	火	加茂野小2年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋みつけ（どんぐり、ヒノキの実、木の葉や枝など）、秋の壁飾りづくり、森のビンゴ
27	水	伊深小1年 三和小1・2年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋の森たんけん（どんぐり、ヒノキの実、木の葉や枝など）、秋の壁飾り・どんぐりごまづくり、秋のおもちづくり	
28	木	下米田小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋みつけ（どんぐり、木の葉や枝など）、どんぐりゴマ・どんぐりヘリコプター作り、常設展示室・タワー・市美術展見学）、図工「どんだんならべて」：森の木で作品づくり、感想交流会	
29	金	加茂野小4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話	
12	3	火	山手小4年	社会科「きょう土を開く」：堤防・福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の体験と話
	4	水	太田小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
			富加町立富加小6年	自由見学：理科「大地のつくりと変化」、常設展示室の見学
	5	木	古井小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察（太田橋下、広橋）、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室でのまとめ
	6	金	山之上小2年	生活科「みんなでつかうまちのしせつ」：館内やさしさみつけビンゴ（正面玄関、エレベーター、階段、自動販売機など）、文化の森見学、（図書館、駅見学）
	10	火	蜂屋小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曾川の観察
	12	木	下米田小2年	生活科「みんなでつかうまちのしせつ」：館内やさしさ（くふう）みつけ（正面玄関、エレベーター、階段、自動販売機など）、文化の森で働く人たち、常設展示室ビンゴ（図書館見学）

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
12	13	金	山手小ひまわり学級	生活・自立単元「収穫祭をしよう」：けんちん汁づくり、ナッツみそづくり、焼きおにぎりづくり、焼き芋
	17	火	下米田小やまびこ・あおば学級	生活・自立単元「もちつきをしよう」：もちつきの準備、お餅つき、お汁づくり、焼き芋
	18	水	伊深小えがお学級	生活・自立単元「文化の森へ行こう」「お正月を楽しむ」：もちつきの準備、餅つきと花餅用の餅づくり、自由遊び（コマ、竹トンボ、かるた、すごろく、おはじき）
1	9	木	西中けやき	生活単元「餅に願いを込める」：餅つき体験、七厘で火起こし、きなこ・しょうゆ・あんこで試食
	10	金	東中わかば・にじ	生活単元「餅つき」：餅つき体験、七厘で火起こし、おしるこ、きな粉餅、いそべ餅、あんころ餅、試食
	15	水	太田小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、暖房）
	16	木	古井小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「ふゆをたのしもう」：ぶんぶんごま作り、昔遊び（けん玉、おはじき、お手玉）、常設展示室・企画展見学
	17	金	山之上小5年	総合「五平餅作り」：お米の話、かまどの話、蒔き割り体験、七厘の準備、火おこし、五平餅作り、試食、後片付け、企画展見学
	21	火	蜂屋小ひまわり・たんぼぼ	生活単元「もちつき体験」：雑煮の準備、餅つき準備、餅つき体験、七厘の準備、試食
	22	水	下米田小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、暖房）、民具展示館見学
	23	木	伊深小1・2年 三和小1・2年	1年生 国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、音読、まゆの家探検、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」：ぶんぶんごま作り、昔の遊び（竹とんぼ） 2年生 国語科「スーホの白い馬」：朗読を聞く、朗読発表、図工「すてきなものいっぱい」：森の材料をつかって写真たてづくり
	24	金	山手小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」：ぶんぶんごま作り、昔の遊び（けん玉、竹とんぼ、コマ、お手玉）
	28	火	山之上小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」：ぶんぶんごま作り、昔遊び（カルタ、竹とんぼ、おはじき、お手玉）
	29	水	太田小なかよし	自立・生活単元「お餅つきに行こう」：餅つきの準備、七厘で火起こし、餅つき体験、餅焼き、試食、昔遊び（かるた、おはじき、福笑い、けん玉、けんば、コマ）
	30	木	古井小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、ランプ）
31	金	蜂屋小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、ランプ）	
2	4	火	山手小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、暖房）
	5	水	加茂野小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、ランプ）
	7	金	加茂野小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「ふゆをたのしもう」：昔遊び（竹とんぼ、けん玉、コマ）、ぶんぶんごま作り、常設展示室ビンゴ
	12	水	蜂屋小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「昔遊び」：昔遊び（竹とんぼ、おはじき）、ぶんぶんごま作り
	13	木	太田小1年	国語科「たぬきの糸車」：朗読を聴く、糸車体験、まゆの家探検、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」：昔遊び（けん玉、お手玉、おはじき）、ぶんぶんごま作り、常設展示室ビンゴ
	14	金	のぞみ教室	生活単元「もちつき体験」：汁づくり、お餅つき、お餅の試食、タワー見学
	18	火	山之上小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、箱膳、暖房）、民具展示館見学
	21	金	伊深小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験（石臼、クド、ランプ）
27	木	古井小2年	国語科「スーホの白い馬」：朗読鑑賞、外国のお話の朗読、生活科「冬の暮らし」：土雛見学、冬の森ビンゴ	

収集・保存・整理・調査・その他

□ 資料収集

① 購入

No.	分類	名称	点数	作者・制作者など	時期
1	歴史資料	織田信長家臣人名辞典 第2版	1	谷口克広 (榊吉川弘文館)	2010年
2	"	新訂増補兼見卿記 第二 史料纂集 古記録編	1	(榊八木書店)	2014年
3	"	織豊期主要人物居所集成 第2版	1	(榊思文閣出版)	2017年
4	"	花押・印章図典	1	藤井譲治 (榊吉川弘文館)	2018年
5	"	『小学校理科筆記帳 (四箇學年用) 巻一』	1	棚橋源太郎	1905年
6	"	『小学校理科筆記帳 (四箇學年用) 巻二』	1	棚橋源太郎	1960年
7	"	『新理科教授法 (全)』	1	棚橋源太郎	1913年
8	美術品	ドローイング 山のかたち一赤	1	林 武史	2020年
9	"	ドローイング 山のかたち一青	1	林 武史	2020年

② 寄贈

No.	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者
1	図書資料	『博物館教育』ほか	3	棚橋源太郎	糸魚川淳二氏
2	"	『日本演劇文化史話』	1	河竹繁俊、1964年	匿名
3	"	『マイタウン 北方』	1	本巣郡北方町立北方小学校、2018年	北方町立北方小学校
4	歴史資料	織田信長朱印状	1		森俊郎氏
5	"	織田信長朱印状	1		森俊郎氏
6	"	武田信玄書状	1		森俊郎氏
7	"	和宮様関東御下向御首途 御入城行列供奉之 面人数宿割	3	沼尾右兵衛筆	森俊郎氏
8	"	絵葉書 蜂屋尋常高等小学校	1		森俊郎氏
9	"	絵葉書 森山吊橋 (青柳橋)	1		森俊郎氏
10	"	絵葉書 岡本一平画蜂ブドー酒販売促進用絵 葉書	1	近藤利兵衛商店発行	森俊郎氏
11	"	御列書 和宮様御首途御入	1		森俊郎氏
12	"	パンフレット 日本ライン案内	1	古井遊船事務所発行	森俊郎氏
13	"	掛軸 三英雄	1		森俊郎氏
14	"	住宅地図	1	ゼンリン社発行 昭和57年	森俊郎氏
15	"	賜金国庫債券	2	昭和15年	日比野清是氏
16	"	徴兵保険料領収書	1	昭和20年	日比野清是氏
17	自然史資料	チョウの標本	1		水谷武彦氏
18	"	ヤマドリはく製	2		高田るり子氏
19	民俗資料	せんたくかご	1	昭和	佐々木理衣氏
20	"	自転車鑑札	1	昭和	木澤猛氏
21	"	伊深小学校 校章	1	昭和	木澤猛氏
22	"	美濃加茂市立北中学校 校章	1	昭和	木澤猛氏
23	"	伊深村青年団の団章	1	昭和	木澤猛氏
24	"	地下足袋	1	昭和	座馬幸江氏
25	"	カメラ	1	昭和	渡辺昇氏
26	"	薬局の看板	1	大正	渡辺俊一氏
27	"	ホタルカゴ	1	昭和	渡辺貴美氏
28	"	膳、椀、オヒツ、シャモジ	35	明治	片桐和也氏
29	"	土びな	11	大正	加藤敏夫氏
30	"	タバコ入れ	1	昭和	匿名
31	"	大ミノ	1	昭和	高橋靖哉氏
32	美術品	版画 紫陽花の花の咲く頃は	1	安藤真司	川本眞貴子氏
33	"	版画 風がほこぶ 2016-2	1	安藤真司 2016年	川本眞貴子氏
34	"	版画 風を感じて 夏	1	安藤真司	川本眞貴子氏
35	"	版画 風を感じて 冬	1	安藤真司	川本眞貴子氏
36	"	版画 森のかたち 2016-1	1	安藤真司 2016年	川本眞貴子氏
37	"	版画 森の誘い 09-1	2	安藤真司 2009年	川本眞貴子氏
38	"	彫刻 舞の所作	1	林 武史 1991年	神野卓三氏 育子氏
39	"	ドローイング 無題	1	林 武史 1994年	神野卓三氏 育子氏
40	"	ドローイング 無題	1	林 武史 1994年	神野卓三氏 育子氏
41	"	版画 弧のある風景 18-3	1	堀江良一 2018年	堀江良一氏
42	"	版画 人物	1	堀江良一 1965年	堀江良一氏

No.	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者
43	美術品	版画 人物	1	堀江良一 1965年	堀江良一氏
44	"	版画 道	1	堀江良一 1966年	堀江良一氏
45	"	版画 道	1	堀江良一 1966年	堀江良一氏
46	"	版画 3.11	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
47	"	版画 3.11-A	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
48	"	版画 3.11-B	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
49	"	版画 3.11-C	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
50	"	版画 3.11-D	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
51	"	版画 3.11-E	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
52	"	版画 work 69-1	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
53	"	版画 work 69-10	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
54	"	版画 work 69-11	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
55	"	版画 work 69-12	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
56	"	版画 work 69-13	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
57	"	版画 work 69-14	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
58	"	版画 work 69-15	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
59	"	版画 work 69-2	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
60	"	版画 work 69-25	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
61	"	版画 work 69-26	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
62	"	版画 work 69-26B	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
63	"	版画 work 69-27	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
64	"	版画 work 69-27	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
65	"	版画 work 69-28	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
66	"	版画 work 69-29	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
67	"	版画 work 69-31	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
68	"	版画 work 69-32	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
69	"	版画 work 69-33	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
70	"	版画 work 69-34	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
71	"	版画 work 69-35	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
72	"	版画 work 69-37	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
73	"	版画 work 69-39	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
74	"	版画 work 69-4	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
75	"	版画 work 69-40	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
76	"	版画 work 69-41	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
77	"	版画 work 69-5	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
78	"	版画 work 69-6	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
79	"	版画 work 69-7	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
80	"	版画 work 69-8	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
81	"	版画 work 69-9	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
82	"	版画 群像	1	堀江良一 1965年	堀江良一氏
83	"	版画 弧のある風景 13-1	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
84	"	版画 弧のある風景 13-10	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
85	"	版画 弧のある風景 13-2	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
86	"	版画 弧のある風景 13-3	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
87	"	版画 弧のある風景 13-4	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
88	"	版画 弧のある風景 13-5	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
89	"	版画 弧のある風景 13-6	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
90	"	版画 弧のある風景 13-7	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
91	"	版画 弧のある風景 13-8	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
92	"	版画 弧のある風景 13-9	1	堀江良一 2013年	堀江良一氏
93	"	版画 弧のある風景 14-1	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
94	"	版画 弧のある風景 14-12	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
95	"	版画 弧のある風景 14-13	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
96	"	版画 弧のある風景 14-14	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
97	"	版画 弧のある風景 14-15	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
98	"	版画 弧のある風景 14-16	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
99	"	版画 弧のある風景 14-17	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
100	"	版画 弧のある風景 14-17a	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
101	"	版画 弧のある風景 14-2	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
102	"	版画 弧のある風景 14-3	1	堀江良一 2014年	堀江良一氏
103	"	版画 弧のある風景 15-1	1	堀江良一 2015年	堀江良一氏

No.	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者
165	美術品	版画 作品 69-16	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
166	"	版画 作品 69-18	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
167	"	版画 作品 69-19	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
168	"	版画 作品 69-20	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
169	"	版画 作品 69-21	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
170	"	版画 作品 69-22	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
171	"	版画 作品 69-23	1	堀江良一 1969年	堀江良一氏
172	"	版画 習作	1	堀江良一 1964年	堀江良一氏
173	"	版画 少女	1	堀江良一 1965年	堀江良一氏
174	"	版画 少女	1	堀江良一 1965年	堀江良一氏
175	"	版画 人物	1	堀江良一 1968年	堀江良一氏
176	"	版画 裸婦	1	堀江良一 1966年	堀江良一氏
177	"	版画 裸婦	1	堀江良一 1966年	堀江良一氏
178	"	版画 人物	1	堀江良一 1968年	堀江良一氏
179	"	版画 人物	1	堀江良一 1968年	堀江良一氏
180	"	掛軸 山村麗日	1	岡本一平	森俊郎氏
181	"	掛軸 政界名士の漫画	1	岡本一平	森俊郎氏
182	"	掛軸 漱石先生	1	岡本一平	森俊郎氏
183	"	掛軸 初しぐれ	1	岡本一平	森俊郎氏
184	"	版画 DIMENSION OF SPACE	1	船坂芳助 1965年	船坂芳助氏
185	"	版画 Lemon	1	船坂芳助 1967年	船坂芳助氏
186	"	版画 My Space and My Dimension M212	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
187	"	版画 My Space and My Dimension M214	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
188	"	版画 My Space and My Dimension M216	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
189	"	版画 My Space and My Dimension M275	1	船坂芳助 1999年	船坂芳助氏
190	"	版画 My Space and My Dimension M78	1	船坂芳助 1992年	船坂芳助氏
191	"	版画 My Space and My Dimension M80	1	船坂芳助 1992年	船坂芳助氏
192	"	版画 ORIENTAL DIMENSION OF SPACE	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
193	"	版画 ORIENTAL DIMENSION OF SPACE	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
194	"	版画 ORIENTAL DIMENSION of SPACE	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
195	"	版画 ORIENTAL DIMENSION OF SPACE	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
196	"	版画 RAIN (雨)	1	船坂芳助 1961年	船坂芳助氏
197	"	版画 Two Man (2人)	1	船坂芳助 1961年	船坂芳助氏
198	"	版画 Work At 27-1967	1	船坂芳助 1967年	船坂芳助氏
199	"	版画 WORK・60-10	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
200	"	版画 WORK・60-10	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
201	"	版画 WORK・60-10	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
202	"	版画 WORK・60-3	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
203	"	版画 WORK・60-3	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
204	"	版画 WORK・60-5	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
205	"	版画 WORK・A 25-1970	1	船坂芳助 1970年	船坂芳助氏
206	"	版画 WORK・At 20-1967	1	船坂芳助 1967年	船坂芳助氏
207	"	版画 WORK・JY-1	1	船坂芳助 1968年	船坂芳助氏
208	"	版画 WORK・JY-1	1	船坂芳助 1968年	船坂芳助氏
209	"	版画 WORK・JY10-1967	1	船坂芳助 1967年	船坂芳助氏
210	"	版画 WORK・My 15-1968	1	船坂芳助 1968年	船坂芳助氏
211	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1960年	船坂芳助氏
212	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1961年	船坂芳助氏
213	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1961年	船坂芳助氏
214	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1963年	船坂芳助氏
215	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1963年	船坂芳助氏
216	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
217	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1964年	船坂芳助氏
218	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1965年	船坂芳助氏
219	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1965年	船坂芳助氏
220	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 1999年	船坂芳助氏
221	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 制作年不明	船坂芳助氏
222	"	版画 作品名不詳	1	船坂芳助 制作年不明	船坂芳助氏
223	"	版画 WORK・JY10-1967	1	船坂芳助 1967年	船坂芳助氏
224	"	版画 My Space and My Dimension M219	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
225	"	版画 My Space and My Dimension M224	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏

No.	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者
226	美術品	版画 My Space and My Dimension M225	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
227	"	版画 My Space and My Dimension M227	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
228	"	版画 My Space and My Dimension M230	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
229	"	版画 My Space and My Dimension M231	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
230	"	版画 My Space and My Dimension M233	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
231	"	版画 My Space and My Dimension M234	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏
232	"	版画 My Space and My Dimension M244	1	船坂芳助 2016年	船坂芳助氏

□ 資料保存

・燻蒸作業

寄贈等のあった資料の燻蒸は専門業者へ委託し、2回実施した。

(1) 7月27日～29日：被覆燻蒸の容量12 m³、薬剤はフッ化スルフリル。

(2) 3月21日～23日：被覆燻蒸の容量18 m³、薬剤はフッ化スルフリル。

・モニタリング調査と対応

7月27日～8月9日において、収蔵庫や展示室等をはじめとする館内に粘着トラップを設置した。

調査によって、資料を加害するシミ類等が確認されたため、必要な箇所について清掃等を実施した。

その後の大きな影響は認められなかった。

□ 博物館実習令 和元年7月23日(火)～7月28日(土)

日程	時限	担当	内容	場所	形式	備考
7/23 (火)	1	藤村	オリエンテーション、館内見学	館内・外		
	2	藤村	博物館の理念と事業	会議室	講義	文化の森の理念と事業
	3	和歌	展覧会の企画と運営①	会議室ほか	実習・講義	企画展の準備～開催(調査研究含む)
	4	可児 和歌	博物館資料の取り扱い	展示棟学芸員室前	実習・講義	歴史・美術分野
7/24 (水)	1	和歌	屋外彫刻の鑑賞と整備	現地	実習	アートボランティアとの協働
	2					
	3	藤村	教育普及事業の実践	工芸室	講義・実習	夏休み子ども講座「古代のアクセサリーづくり」支援等
	4					
7/25 (木)	1	学習係	子どもたちと博物館	会議室ほか	講義	学校活用、「ふらっとみゅーじあむ」講座準備等
	2					
	3	西尾	自然史資料の取り扱いと整理	別棟収蔵庫ほか	実習	資料の整理、台帳整備
	4					
7/26 (金)	1	西川	ボランティア活動と博物館	まゆの家	講義・実習	「ハタオリ」講座、民俗資料の整理含む
	2	藤村	教育普及活動と評価	会議室	講義・実習	期間中の講座ふりかえり
	3	西尾	展覧会の企画と運営②	企画展示室ほか	講義・実習	開催中の企画展
	4		教育普及事業の実践②		実習	講座準備等
7/27 (土)	1	藤村	収蔵庫の環境と管理	収蔵庫2	実習	燻蒸作業等
	2					
	3	藤村	博物館と危機管理	館内	講義・実習	IPM、利用者の安全とリスク
	4	藤村	実習レポートの作成	会議室	—	その他

岐阜聖徳学園大学(1人)、岐阜女子大学(1人) *五十音順

□ 刊行物等

名称	価格（円）	発行年月	判型	頁数
おばあちゃんちのおかって No. 4	100	2019年4月	A5	39
みのかも文化の森年報 Vol. 19	-	2019年9月	A4	45
竹田尚史「質量の泉と重力の霧」	200	2020年2月	A5	24
活用の手引き・活用実践集 2019年度版	-	2020年3月	A4	150
美濃加茂市民ミュージアム紀要 第19集	500	2020年3月	A4	47
朗読のまち・美濃加茂	300	2020年3月	A5	60

□ 報道関係に掲載・紹介された状況

(単位：件)

	新聞	雑誌等	テレビ	ラジオ	その他	合計
展覧会	25	18	3	0	5	51
講座	2	37	0	0	21	60
イベント	20	57	2	0	13	92
その他	9	1	2	1	1	14
合計	56	113	7	1	40	217

□ 収蔵資料の公開と活用

①文化の森ホームページの公開状況

(単位：件)

	歴史	民俗	図書	美術	歴史写真	広報写真	植物	動物	考古	合計
令和元年度	19,832	5,536	27,990	1,609	1,543	516	4,687	4,73	3,677	70,126
平成30年度	19,648	5,493	26,520	1,470	1,543	516	4,557	4,72	3,596	68,072
比較	184	43	1,470	139	0	0	130	7	81	2,054

②資料・作品の貸し出し、閲覧状況

(単位：件)

	自然史	考古	歴史	民俗	美術	写真	図書	その他	合計
件数	2	6	30	5	0	1	1	1	46
点数	20	98	47	29	0	2	4	1	201

<利用件数内訳>

(単位：件)

利用形態	閲覧	複写・撮影	貸出	データ使用	合計
	7	6	15	18	46

利用目的	調査研究	展示	掲載・放映	その他	合計
	14	9	14	9	46

利用者区分	市内	市外	県外	合計
	17	11	18	46

施設の利用状況

文化の森施設の利用状況

□ 文化の森利用者数

(単位：人)

	常設展	企画展	学校活用	講座 イベント等	市民活動	貸館	教育 センター等	視察	その他	合計
4月	1,292	454	253	710	236	1,689	159	0	479	5,272
5月	1,444	1,195	1,096	273	262	1,278	218	0	577	6,343
6月	1,475	85	1,049	149	291	3,340	303	0	669	7,361
7月	1,577	356	537	211	193	1,812	202	24	491	5,403
8月	1,737	609	200	322	257	1,412	66	0	460	5,063
9月	2,276	663	262	327	213	3,670	168	44	762	8,385
10月	1,655	717	1,185	1348	279	1,674	199	30	709	7,796
11月	1,967	1,857	1,179	628	229	3,383	182	8	943	10,376
12月	1,414	485	609	236	167	3,092	182	0	619	6,804
1月	1,290	917	785	429	140	718	213	0	449	4,941
2月	1,346	913	728	177	206	1,503	193	30	510	5,606
3月	53	23	0	0	23	8	81	0	19	207
合計	17,526	8,274	7,883	4,810	2,496	23,579	2,166	136	6,687	73,557
前年度	18,621	12,374	9,401	4,538	2,723	28,237	2,852	74	7,881	86,701

□ 市民の展示活動等

(単位：人)

番号	名称	団体名	日付	会場	入場者
1	桃筆会書展	桃筆会	4月6日～4月7日	市民ギャラリー	375
2	大人のための絵画サークル作品展	大人のための絵画サークル	4月10日～4月14日	市民ギャラリー	129
3	美濃加茂市美術連盟展	美濃加茂市美術連盟	6月7日～6月16日	市民ギャラリー	781
4	牧水会作品展	牧水会			
5	銅版画サークルプリント作品展	銅版画サークルプリント	6月18日～6月23日	市民ギャラリー	459
6	絵歩里サークル作品展	絵歩里サークル	6月25日～6月30日	市民ギャラリー	758
6	伊勢型紙作品展示	遊の会	2月9日～2月23日	展示ホール	250
合 計					2,752

□ 津田左右吉博士記念館利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和元年度	129	166	222	158	197	168	174	301	113	202	234	18	2,082
平成30年度	86	146	154	96	77	100	117	199	97	155	148	177	1,552
前年度比較	43	20	68	62	120	68	57	102	16	47	86	△159	530

□ 旧太田脇本陣林家住宅 隠居家見学者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和元年度	791	691	593	417	325	564	841	1,015	334	299	453	406	6,729
平成30年度	729	810	486	196	379	354	1,195	647	311	273	337	777	6,494
前年度比較	62	△119	107	221	△54	210	△354	368	23	26	116	△371	235

組織・構成・その他

□ 職員

みのかも文化の森所長	1人	(兼務：美濃加茂市市民協働部文化振興課長)
美濃加茂市民ミュージアム館長	1人	
総務係	5人	
学芸係	10人	
学習係	4人	
企画展監視	3人	

計 24 人 (正規職員 6 人、嘱託職員 5 人、臨時職員 13 人) 内学芸員有資格者 6 人

□ 各種委員

・みのかも文化の森運営協議会	8人
・市民ミュージアム専門委員	5人
・文化の森活用委員会	14人

□ ボランティア活動 (複数登録しているボランティアは、代表分野に登録者数としてカウント)

分 野	登録者数	主 な 活 動 内 容
展示ガイドボランティア	5人	地域の調査・ミニ展示などを行う
アートボランティア	7人	展示会関連企画や講座のサポートなどを行う
生活体験ボランティア	33人	生活体験館で昔の遊びや暮らし体験などを行う
学習支援ボランティア	26人	学校活用での子どもたちの指導や支援などを行う
伝承料理の会ボランティア	36人	四季を食べる講座の開催や伝統的な食べ物の記録などを行う
イベントボランティア	14人	文化の森で行う事業や演劇のサポートなどを行う
合 計	121人	

□ かるちすとくらぶ

「みのかも かるちすと くらぶ」は、みのかも文化の森と美濃加茂市文化会館共通の友の会です。入会の手続き方法は、みのかも文化の森、美濃加茂市文化会館にある申込用紙に必要事項をご記入の上、年会費 1,200 円をそえてお申し込みください。

主な特典は、美濃加茂市民ミュージアムの情報誌「ミュージアムニュース」や「文化会館だより」の郵送、美濃加茂市民ミュージアム企画展の観覧料無料や美濃加茂市文化会館自主事業の先行予約、入場料割引などがあります。

入会されますと、裏面がスタンプカードの会員証をお渡しし、スタンプは、文化会館自主事業への参加は 2 ポイント、みのかも文化の森・美濃加茂市民ミュージアム有料企画展（会員は無料）をご覧になったときは 1 ポイントを押印します。スタンプが 6 ポイントたまったら、みのかも文化の森喫茶室のドリンク券をプレゼントします。

また、入会時に喫茶室のドリンク券プレゼント、12 月には絵本作家高島純氏のオリジナルカレンダープレゼントや、文化・芸術に触れる日帰り研修バスツアーへの参加特典もあります。

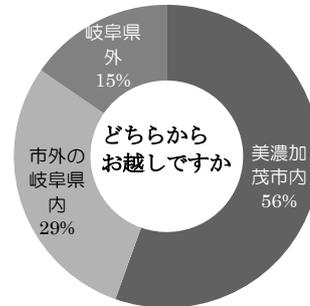
森のアンケート 集計

この集計は「瑞林寺 500 年のはるかな旅展」、「日本の博物館は岐阜から展」、「竹田尚史 質量の泉と重力の霧」*、「岐阜大学コレクション—「岐阜県」を知るために一展」、「蚕とまゆ展」、「ていねいな暮らしと道具展」、来場者によるアンケート結果をまとめたものです。

*「竹田尚史 質量の泉と重力の霧」のアンケートは、設問項目が異なるため、次ページ以降に掲載しています。

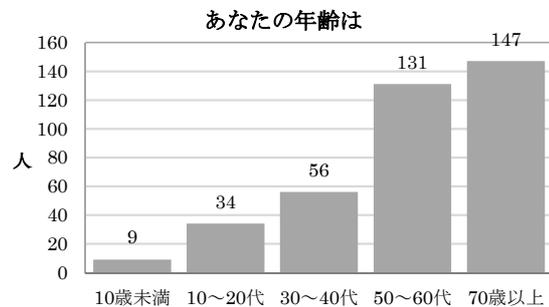
どちらからお越しですか？ (人)

美濃加茂市内	209
市外の岐阜県内	110
岐阜県外	58
計	377



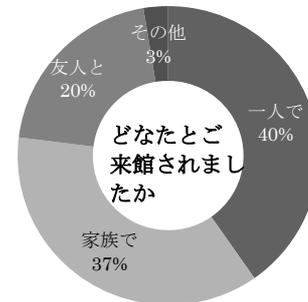
あなたの年齢は？ (人)

10歳未満	9
10～20代	34
30～40代	56
50～60代	131
70歳以上	147
計	377



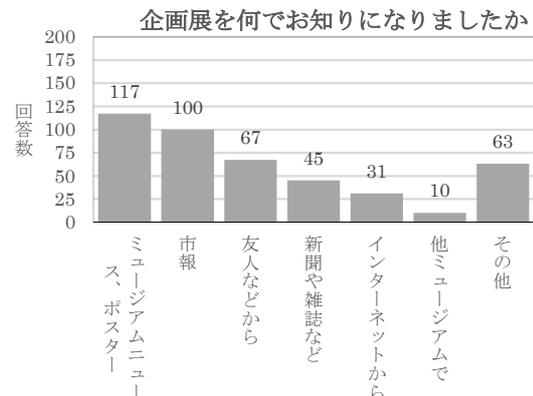
どなたとご来館されましたか？ (人)

一人で	152
家族で	138
友人と	77
その他	10
計	377



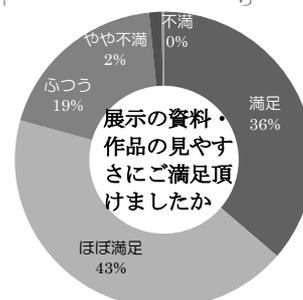
企画展を何でお知りになりましたか？ (人)

ミュージアムニュース、ポスター	117
市報	100
友人などから	67
新聞や雑誌など	45
インターネットから	31
他ミュージアムで	10
その他	63
計	433



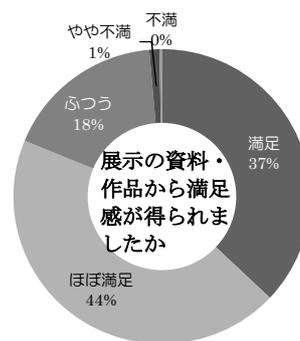
展示の資料・作品の見やすさ（配置、明るさ、空間など）にご満足頂けましたか？ (人)

満足	135
ほぼ満足	160
ふつう	71
やや不満	5
不満	1
計	372



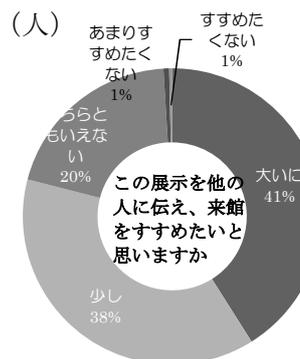
展示の資料・作品から満足感（感動、発見、知的刺激など）が得られましたか？（人）

満足	136
ほぼ満足	162
ふつう	64
やや不満	4
不満	1
計	367



この展示を他の人に伝え、来館をすすめたいと思いますか？（人）

大いに	133
少し	123
どちらともいえない	65
あまりすすめたくない	2
すすめたくない	1
計	324

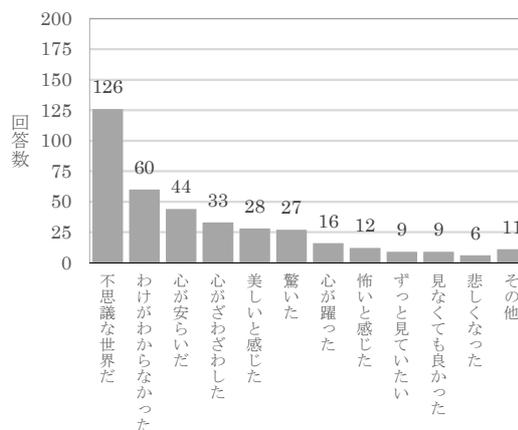


「竹田尚史 質量の泉と重力の霧」アンケート集計結果（複数回答あり）

展示を見て今の気分は（人）

不思議な世界だ	126
わけがわからなかった	60
心が安らいだ	44
心がざわざわした	33
美しいと感じた	28
驚いた	27
心が躍った	16
怖いと感じた	12
ずっと見ていたい	9
見なくても良かった	9
悲しくなった	6
その他	11
計	381

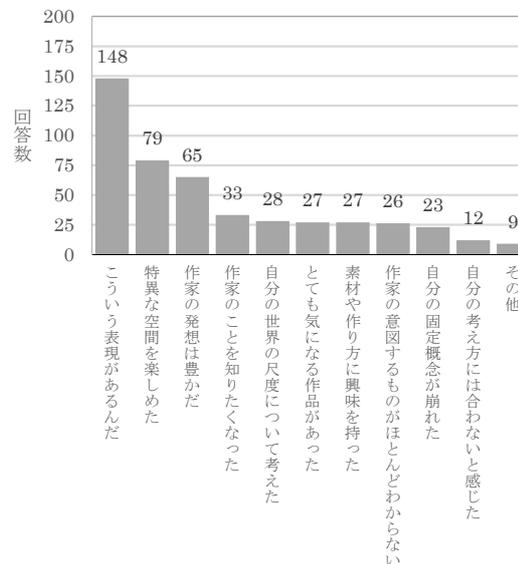
展示を見て今の気分は



展示を見て思ったこと、感じたこと（人）

こういう表現があるんだ	148
特異な空間を楽しめた	79
作家の発想は豊かだ	65
作家のことを知りたくなった	33
自分の世界の尺度について考えた	28
とても気になる作品があった	27
素材や作り方に興味を持った	27
作家の意図するものがほとんどわからない	26
自分の固定概念が崩れた	23
自分の考え方には合わないと感じた	12
その他	9
計	477

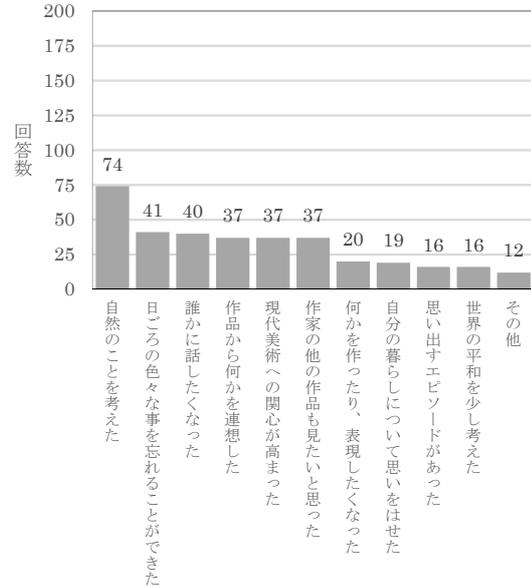
展示を見て思ったこと、感じたこと



発想・発展（人）

自然のことを考えた	74
日ごろの色々な事を忘れることができた	41
誰かに話したくなった	40
作品から何かを連想した	37
現代美術への関心が高まった	37
作家の他の作品も見たいと思った	37
何かを作ったり、表現したくなった	20
自分の暮らしについて思いをはせた	19
思い出すエピソードがあった	16
世界の平和を少し考えた	16
その他	12
計	349

発想・発展



アンケートからの、主なご意見、ご要望

瑞林寺 500年のはらかな旅展

- ・蜂屋柿は知ってましたが、このお寺との関係は知りませんでしたので勉強になりました。写真も良かったです（親しみが感じられます）。この他にも貴重な文化財（古寺社等）があると思いますので、次々にこのように紹介して下さい。
- ・身近な文化財などを直接みる事が出来、500年を迎える歴史の重さを感じる事が出来ました。
- ・古文書が読み下し文あり、その背景もやさしく説明しており、よくわかりました。
- ・古文書の展示は、現代人ではよみにくく、サラッと見てしまいがちですが、今回は書の折り方、余白の意味などの説明があり、楽しんで見る事ができました。
- ・お参りでは分からなかった（知らなかった）所が分かって良かった。又、お寺にお参りした際、見られたらいいなと思った。
- ・準地元で、このような名刹があるとは知りませんでした。今回の展示(拝観)をきっかけに、是非、瑞林寺を参拝したいと思いました。

日本の博物館は岐阜から展

- ・地域に根差した展示が多くあり、ただ歴史を学ぶだけではなく、地元ゆかりの人物などについても学ぶことができ、美濃加茂市のことについてたくさん学ぶことができました。
- ・誰のための、何のための展示であるか、何を伝えたいのかが不明。(資料の公開にとどまっている。) ICOM 京都大会に先がけて地元のミュージアムで棚橋先生の展覧会が開催されることは大変喜ばしいことと思う。しかし、資料がケースに収められ、旧来の博物館を思わせる(教科書を広げたような)展示であることが、残念であり非常にもったいない。幅広い市民に郷土の偉人の功績が認知されるような工夫がほしい。博物館学を学ぶ者として、もっとかみくだいた展示内容を望む。また順路が分かりづらく内容の理解をさまたげていると考える。良くも悪くも色々と考えさせられる展示だった。
- ・「博物館」に興味があったので、棚橋さんの尽力や人間関係に興味をもてた。文書資料中心なので、子どもや関心の薄い人に興味をもってもらうには、ちょっと難しいかも。
- ・多方面にわたり貴重な資料(史料)をよくぞこれだけ集め、上手に分類、関係づけられ展示されていることに、さすが文化の森と感服いたしました。

竹田尚史 質量の泉と重力の霧

- ・とても美しい空間で良かった。作品の解説を読んで深い世界を味わうことができて良かった。詩的な空間。
- ・独創的な世界を感じ、自分の感性のなさを感じた。芸術にふれる事はとても大事。

- ・作品についての説明が少しでもどこかに書いてあればわかりやすく、もっと楽しめたと思った。
- ・どの作品も良かった。公立美術館でこうした展示が出来ることが素晴らしい(個展であることも含め)。スタッフの方に感謝。
- ・コンセプトが哲学的というかコンセプトチュアルというか…なかなか難しいと感じる。きっと深い考えがあるのだと思う。
- ・現代美術をこれまででもここで取り上げてきて、いつもよい企画が多いと思いますしかし、今回はあまり評価できません。説明抜きでも何か伝わってくるというものがないように思いました。
- ・蛍光灯が反対のガラスや水をためた器に映り込んでいるんな見え方があり美しかったです。水をためた大きな器に場内の作品が映り込んで美しかったです。

岐阜大学コレクション—「岐阜県」を知るために一展

- ・自分は自分の地元の事をよく知らないんだなと思いました。京都奈良や東京のことは教科書で勉強してきて知ってることが多いのに、岐阜県のことも美濃加茂市の事も何も知らないと感じました。自分が生まれ育った土地の事をもっと知りたいと思いました。
- ・手書き解説は人間味を感じ、親しみやすくなる効果がある為、とても良いと感じました。
- ・動線がわかりにくい。資料によって解説のバラつき。全体的にわかりにくい。なぜその資料を取り上げたのか、どこに着目すればよいのか、もう少し(素人にも)わかりやすく。
- ・沢山のコレクションに驚きました。海津郡城山の古墳時代の焼物、素晴らしいです。植物、絶滅種、および危惧種に心が痛みました。
- ・大学の地元への関わりを知ることができました。少々スペースが狭いような内容に見えましたが、初めて知ることで楽しんで学ぶ位の知識を得られたと思います。
- ・岐大が地(知)の拠点となること(であり続けること)を願って止ましません。岐大のアーカイブ・コアに一度行ってみたいになりました。

蚕とまゆ展

- ・子どもや若い世代には全く見聞きしたこともないので、どのように使っていたか、イラストとかででも示してあると説明者がいなくても多少理解できるかもしれません。それにしても暑いので10分といられませんでした。
- ・パソコンで使用方法を知ることができてよかったです。動画はわかりやすくして良いですね!! ありがとうございます。

施設概要・利用案内

□ 施設概要

名 称：みのかも文化の森

所 在 地：美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299 番地 1

森の面積：約 9 ヘクタール

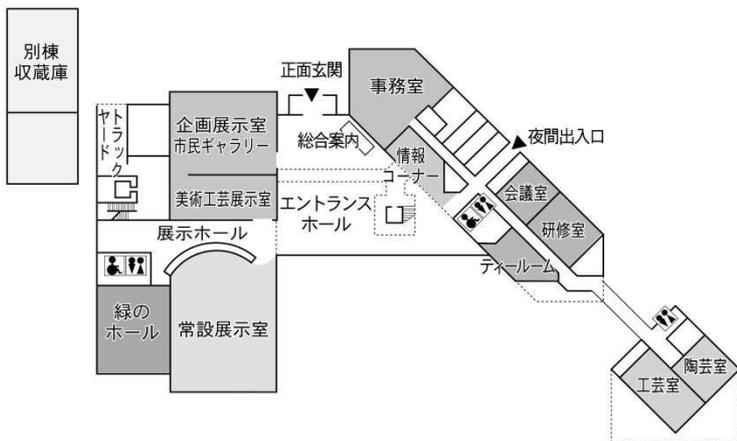
建築概要：本体施設 「ミュージアム」と「教育センター」との複合施設
 RC造、一部鉄骨・木造、地上 3 階、地下 1 階建
 常設展示室 (451.71 m²)、美術工芸展示室 (150.08 m²)
 市民ギャラリー (204.00 m²)

延床面積 5,879.21 m²

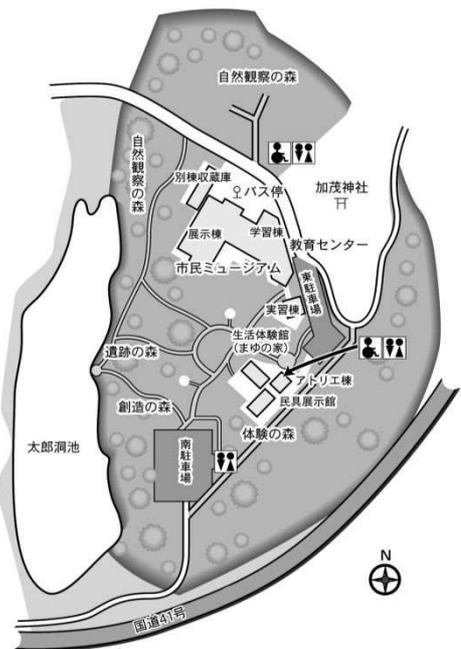
付帯施設 生活体験館 (211 m²)、民具展示館 (201 m²)、アトリエ棟 (158 m²)
 屋外トイレ…2カ所 休憩小屋…2カ所

駐 車 場 174 台 (南駐車場 110 台、東駐車場 54 台、北駐車場 10 台)

■ 本館平面図



■ フィールドマップ



開館時間 市民ミュージアムの開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 月曜日 (ただし、祝日の場合は開館し直後の平日が休館日となります)
 年末年始 (12 月 29 日から翌年 1 月 3 日)

交 通 あい愛バス JR 美濃太田駅北口から約 7 分
 文化の森・公園線 (平日および土・日・祝=1 日 6 往復)
 (12 月 31 日～1 月 2 日は運休します)

鉄 道 JR 名古屋駅から美濃太田駅まで特急で約 40 分
 美濃太田駅北口から徒歩約 17 分

自 動 車 東海環状自動車道美濃加茂 I C から約 5 分
 名神高速小牧 I C から約 35 分

□ 施設の使用時間及び使用申請の受付

- ・使用時間は、午前8時30分から午後10時までです。(一部施設を除きます)
- ・使用申請の受付は、使用される3ヶ月前にかかる月の初日から3日前までにお申し込みください。ただし、市民ギャラリー、エントランスホール、展示ホールについては、使用される6ヶ月前にかかる月の初日から15日前までに、緑のホールについては、使用される6ヶ月前にかかる月の初日から3日前までにお申し込みください。
- ・受付時間は、午前8時30分から午後5時までです。ただし、休館日は受付いたしません。

□ 施設使用料

(1) 研修室等

施設 \ 使用時間	8:30 ~12:30	13:00 ~17:00	17:30 ~22:00	8:30 ~22:00	延長 1時間につき
研 修 室	2,400円	2,400円	2,600円	7,400円	800円
会 議 室	1,200円	1,200円	1,400円	3,800円	400円
工 芸 室	2,000円	2,000円	2,200円	6,200円	600円
陶 芸 室	1,200円	1,200円	1,400円	3,800円	400円
緑のホール	5,400円	5,400円	6,200円	17,000円	1,600円
情報学習室	5,600円	5,600円	6,200円	17,400円	1,600円

(2) 市民ギャラリー等

施設	使用単位	基本使用 1日(8:30~17:00)	基本使用以外 1時間につき
市民ギャラリー	全面~100㎡超	12,000円	1,600円
	100㎡以下~50㎡超	5,800円	800円
	50㎡以下	2,800円	400円
エントランスホール	全面~200㎡超	17,000円	2,200円
	200㎡以下~100㎡超	11,000円	1,600円
	100㎡以下	5,800円	800円
展示ホール	全面~80㎡超	9,000円	1,200円
	80㎡以下	4,600円	600円

(3) 宿泊アトリエ棟等

施設 \ 使用時間	8:30 ~12:30	13:00 ~17:00	17:30 ~22:00	8:30 ~22:00	延 長 1時間につき
アトリエ棟2階(アトリエ)	1,000円	1,000円	1,200円	3,200円	400円
アトリエ棟2階(全室)※	2,200円	2,200円	2,600円	7,000円	600円
アトリエ棟調理室	800円	800円	1,000円	2,600円	400円
生活体験館(全面)	2,200円	2,200円	2,600円	7,000円	600円
生活体験館(部分使用)	1,200円	1,200円	1,400円	3,800円	400円

※ アトリエ棟2階を午後10時から午前8時30分まで使用する場合は、3,600円が加算されます。

※ 使用者が使用するに当たり、参加者から入場料等を1人につき、500円を超える金額を徴収する場合は、本表に定める額の100%に相当する額を加算してお支払いいただきます。また、自らの営利につながる内容で施設を使用する場合においても、本表に定める額の100%に相当する額を加算してお支払いいただきます。

※付属設備、及び、備品の使用料は、別途お支払いいただきます。

みのかも文化の森の沿革

1983年3月	美濃加茂市郷土資料館建設基金条例の制定。	1998年10月	「ミュージアム自由自在」講座開催。(3回、～11月)
1986年8月	美濃加茂市史料調査協力員(10名)を設置。	1999年1月	ホームページ上に、「今週の文化の森」として、工事の進捗状況、準備状況を報告、公開。
1988年8月	(仮称)美濃加茂市郷土資料館建設調査委員会(17名)を設置。	1999年1月	市職員による「文化の森運営検討ワーキング」開催。(2回)
1989年3月	第3次総合計画において「文化の森」「郷土資料館」の建設が位置づけられる。	1999年1月	美濃加茂市自然史研究会が発足。自然調査活動をすすめる。
1989年3月	美濃加茂市美術品等収集基金条例の制定。	1999年3月	(仮)文化の森付帯施設工事実施設計。
1989年8月	(仮)美濃加茂市郷土資料館基本構想の提言(調査委員会を合計8回開催理念、目的、性格のほか立地場所、名称などについて提言を受ける。以後専門委員会において具体的検討を進める。)	1999年3月	リーフレット「文化の森もうすぐうまれます」発行。
1989年8月	(仮)文化の森予定地域の植生調査。(1次)	1999年3月	『みのかも文化の森活用の手引き』第1集発行。
1990年3月	(仮)文化の森整備基本構想を策定。(セントラルコンサルタント(株))	1999年8月	(仮)文化の森付帯施設工事着工。
1990年4月	社会教育課に博物館建設係を設置。	2000年3月	設置管理条例(名称を「みのかも文化の森」「美濃加茂市民ミュージアム」「美濃加茂市教育センター」とする。)制定。
1990年5月	(仮)文化の森構想の地元説明会開催。	2000年3月	工事完了。(本体建築、電気、管空調、展示、付帯施設)
1991年3月	郷土博物館展示基本計画を策定(専門委員会を合計15回開催。ほか随時専門委員の指導を得る。(株)日展)	2000年3月	『みのかも文化の森活用の手引き』第2集発行
1991年7月	空中写真測量実施。	2000年5月	文化の森ボランティアを募集。
1992年3月	(仮)文化の森基本計画策定。	2000年9月	コンピュータ機器の設置。
1992年4月	中央公民館内に美濃加茂市教育センターを開設。	2000年10月	竣工式およびオープニングイベント。
1992年9月	地権者との間で「土地賃貸借契約」「物件移転補償契約」を締結。	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅰ「芸術と自然ー若林奮・大久保英治・山口啓介 美濃加茂自然環境会議2000」を開催。	
1992年10月	(仮)文化の森予定地の埋蔵文化財試掘調査。(～11月(北部を除き、ほぼ全域で遺物包含層を確認))	野外劇「真夏の夜の夢」(シェイクスピア作、坪内逍遙訳)を上演。	
1992年10月	(仮)文化の森予定地の樹木調査。(樹種と分布状況を調査)	市民参加の演劇を以降毎年開催。	
1993年3月	(仮)文化の森(全体)基本設計。	2000年11月	第1回「まゆの家まつり」を、文化の森のボランティアが実行委員会を結成して開催。以降毎年開催。
1993年12月	(仮)文化の森予定地域の植生調査。(2次)	2001年2月	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅳ「親子の対話 岡本一平・岡本太郎展」を開催。
1994年3月	(仮)文化の森(全体)実施設計。	2001年4月	第1回「春・朗読の一日」が市民による実行委員会により開催される。以降毎年開催。
1994年4月	埋蔵文化財(尾崎遺跡)発掘調査開始。	2001年5月	第1回森のコンサート「ホルン五重奏」を開催。以降毎年数回、森のコンサートを開催。
1994年11月	博物館・教育センターの複合施設計画の立案。	2001年9月	「文字の登場、そして広まりー古代中世の人と文字をめぐるー展」を開催。
1995年4月	「文化課」が新設され、文化の森準備が充実する。	2001年12月	第1回アートボランティアビデオ上映会「議事堂を梱包する」が開催される。以降ゴールデンアート劇場として毎年開催。
1995年6月	(仮)文化の森自然環境影響評価調査(平成6年7月～)(植生、動物、景観、文化財、水質他)	2001年12月	生活体験館東に体験工房(染色)が完成する。
1995年8月	第8回彫刻シンポジウムを文化の森内で開催。現地制作を行い、1基を仮設置する。以後、3基設置する。	2002年1月	「暮らしカル道具展」02を開催。以降毎年開催。
1996年3月	博物館・教育センター複合施設((仮)「文化の森プラザ」)設計の予算化。	2002年2月	「川崎小虎展～暖かみあふれる自然の詩情～」を開催。
1996年4月	博物館部門別展示検討委員会開催、以後7回開催。(自然史、考古、歴史民俗、美術工芸)	2002年3月	『美濃加茂市民ミュージアム紀要』第1集を発行。以降、毎年発行。
1996年6月	文化の森構想教育センター部会開催。(以後8回開催)	2002年4月	従来まで文化の森所管であった美濃加茂市教育センターが学校教育課所管となる。
1996年7月	(仮)文化の森整備検討委員会(13名)開催。(以後3回開催)。(市として「施設の位置づけ」「森の学校」などを提示し、それを受け具体的検討をすすめる。)	2002年6月	「気持ちの宝物 椎名誠写真展」を開催。
1996年11月	(仮)文化の森市民懇話会の開催。(以後、市長と語る会を含め4回開催)	2002年6月	「蚕とまゆ展」02が開催される。以降毎年開催。
1996年12月	(仮)文化の森プラザ地質調査。	2002年7月	「発掘された尾崎遺跡ーこの地に人が残したもののー展」を開催。
1997年3月	(仮)文化の森プラザ建築基本設計。	2002年9月	「ミノ」「カモ」の古代ー御野国戸籍から1300年ー展」を開催。
1997年3月	(仮)文化の森プラザ展示基本設計。(株式会社日展名古屋支店)	2002年9月	「太田三郎展」を開催。
1997年7月	(仮)文化の森ニュース第1号発行。(10号まで、平成11年11月)	2002年10月	常設展示室の入場者が10万人を超える。
1997年10月	「市民のための博物館」講座開催。(4回、～11月)	2002年11月	伝承料理の会により『おばあちゃんちのおかって』(第1集)を発刊。
1998年3月	(仮)文化の森プラザ実施設計。	2003年12月	好評につき『おばあちゃんちのおかって』第2集を発刊。
1998年5月	(仮)文化の森ボランティアが発足、会員11名で、主に歴史民俗の資料調査に活動をはじめ。	2003年2月	「色と形と冒険ー坂井範一とゆかりの作家展」を開催。
1998年6月	(仮)文化の森プラザ新築工事契約。	2003年4月	「土に残る記憶Ⅰー旧石器と縄文ー展」を開催。
1998年7月	(仮)文化の森プラザ起工式。(7月15日)	2003年7月	「美濃加茂にサイヤゾウがいた頃展」を開催。
1998年9月	(仮)文化の森プラザ展示工事契約。	2004年2月	「津田左右吉ーその人と時代ー展」を開催。

2004年 6月	博物館法に基づく「登録博物館」に認定される。	2011年 7月	「おどろき はっけん みのかもの自然展」を開催。
2004年 7月	「まちの観察日記展」を開催	2011年 9月	「景観の彫刻 -庭- 笹谷晃生展」を開催。
2004年 10月	「博学連携フォーラム」(市制 50 周年記念事業)を開催。以降、「博学連携フォーラム」として毎年開催。	2011年 12月	「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業 共催 『没後 50 年 津田左右吉』展」を開催。
2004年 11月	「写真で見る美濃加茂市 50 年」(市制 50 周年記念事業)が刊行される。	2011年 12月	「中山尚子展 2002-2011」を開催。あわせて中山尚子デザインのクリスマス菓子をショップで販売。以後継続。
2005年 2月	「情熱の人・坪内逍遙展」(市制 50 周年記念事業)開催。	2012年 2月	「自然線人工線 眞板雅文展」を開催。
2005年 7月	「のこってほしいもの・のこしたいもの 今森光彦 里山物語展」を開催。	2012年 4月	「高橋余一『生活絵巻』展 -暮らしのありかを思い出す-」を開催。
2005年 9月	「素材への思い-力と可能性-展」を開催。	2012年 7月	「あそぶ展 -夢中になってあそぶ子どもの姿-」を開催。
2005年 10月	サークル等による「フリーマーケット」の開催。以降、毎年開催。	2012年 9月	「みつえ 押江千衣子展」を開催。
2005年 12月	「栗田宏一 足もとの土展」を開催。	2012年 12月	「みのかも定住自立圏 加茂の古代風景展 -美濃加茂・坂祝・富加-展」を開催。
2006年 2月	「廻国・円空-加茂をとおりて-展」を開催。	2012年 12月	「大嶽有一展」を開催。
2006年 7月	「生きる・くらす 鳥と人展」を開催。	2013年 2月	美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業「岡本一平展-世態人情を描く-」を開催。
2006年 7月	子どもわくわくプログラム(「文化の森たんけんたい」「ふらっとみゅーじあむ」「フォレストくらぶ」など)を開催。以降、毎年開催。	2013年 4月	「堀江良一展 版画・油彩」を開催。
2006年 9月	「篠原猛史 Biotope Shelter ビオトープの場展」を開催。	2013年 6月	「渡辺泰幸展」を開催。太田宿界隈で行われる「きそがわ日和」のアートイベント「森の音・川の音」と連携。
2006年 10月	展示ガイドボランティア企画展示 ちいさな展覧会「円空」を開催。以降、毎年展示ボランティア企画の展示を開催。	2013年 7月	「鉱物と化石 などと美しさ展」を開催。連携企画として「bee cafe」が3種のジオ菓子を販売。以後展覧会にあわせたメニューを考案。
2006年 12月	「いつもそばにカメラがあった展」を開催。	2013年 8月	『おばあちゃんちのおかって 番外編 漬物特集』を発刊。
2007年 2月	「花をみる 鳥を描く 大矢峻嶺展」を開催。	2013年 9月	「眠りにつくまで 平川祐樹展」を開催。
2007年 7月	「美・粒子展 酒向絵美+渡邊太郎」を開催。	2013年 10月	第10回目の博学連携フォーラムを開催。テーマ「博物館と子ども、ふたつをつなぐ「人」。
2007年 9月	「Critical Point 50≒0 小島久弥展」を開催。	2013年 12月	「けふ 野辺をあるきて 佐野一彦の「伊深日記」展」を開催。
2007年 12月	「逍遙とシェイクスピア~世界はすべて劇場である~展」を開催。	2014年 1月	地域創造大賞(総務大臣賞)を受賞。美濃加茂市新成人を対象に「二十歳へのアンケート」として、文化の森の思い出や現況について調査を実施。以後継続。
2008年 2月	「岐阜縣二人展 松本竣介・麻生三郎」を開催。	2014年 2月	「みのかも定住自立圏 加茂の遺跡探訪展」を開催。美濃加茂市と加茂郡が締結している定住自立圏事業の一環として位置づける。関連事業としてミュージアムフォーラム「文化遺産と市民その関わり合いを考える」を開催。
2008年 4月	「土に残る記憶VI-中世びとの世界-展」を開催。	2014年 4月	「里山のオカイコサマ 美濃加茂の養蚕展」を開催。
2008年 6月	「穂苅三寿雄・貞雄写真展」を開催。	2014年 6月	「特集 安藤真司展」を開催。
2008年 7月	「暮らしを彩る明治の「刷り物」展 ~半原版画館コレクションから~」を開催。	2014年 7月	「逍遙 思いを伝えた手紙と人 展」および「ひかるもののフシギ展」を開催。
2008年 8月	「子どもわくわく文化の森展」を開催。	2014年 7月	「ふらっとみゅーじあむ」支援のための中学生ボランティアを募集。以後継続。
2008年 9月	「凶鑑庭園 The Garden of the Name 渡辺英司展」を開催。	2014年 9月	「世界のつくりかた 大巻伸嗣展」を開催。
2008年 12月	「蜂屋柿 その歴史と人々展」を開催。	2014年 9月	美濃加茂市児童生徒科学作品展・社会科作品展に出展された作品を対象とした「文化の森賞」を創設。以後継続。
2009年 2月	「逍遙と『早稲田文学』展」(美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業)を開催。	2014年 11月	みのかも文化の森学習支援ボランティアが「岐阜県地域子ども支援賞」を受賞。
2009年 2月	「星野道夫展「星のような物語」-学校向け写真展-」を開催。	2014年 12月	「みのかも定住自立圏 加茂の遺跡展」および「美濃加茂市制 60 周年記念展「1954年の物語」」を開催。
2009年 4月	「坪内逍遙生誕 150 年記念『山椿花いとなつかしも』展」を開催。	2015年 2月	「「地方」文化のつくりびと 詩人・長尾和男と若葉文藝」を開催。
2009年 7月	「なつやすみ歴史探検-考古学にふれる-展」を開催。	2015年 4月	「ラインの風景展 めぐる人々とその歴史」を開催。
2009年 9月	「Calling 木藤純子展」を開催。	2015年 7月	「里山 暮らしとともにある自然展」を開催。
2009年 12月	「ていねいな暮らしのあったころ-佐野一彦の撮った伊深の里山-展」を開催。	2015年 9月	「皮膚感覚 阿部大介展」を開催。
2010年 1月	「すきなものをすきなように 坂井範一展」を開催。	2015年 10月	みのかも文化の森 15 周年を迎え、新たなロゴマークを作成、新しいミュージアムグッズを制作し販売開始。
2010年 4月	組織改革によって教育委員会教育部文化振興課が市長部局市民協働部の所管となる。博物館業務、文化財保護業務等は教育委員会の補助執行業務としておこなう。		
2010年 4月	「水辺の時間 内山りゅう写真展」を開催。		
2010年 7月	「川のほとりで-木曾川流域の考古と歴史から-展」を開催。		
2010年 9月	「みえないように 川井昭夫展」を開催。		
2010年 12月	「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業 共催展「美濃の白隠」展」を開催。		
2011年 2月	「My Space and My Dimension・1960-2010 船坂芳助 版画展」を開催。		
2011年 4月	「ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから」を開催。		

- 2015年10月 15周年を記念し、ミュージアムフォーラム「地域博物館がこれからめざすところ」、エントランスにおいての展示「ミュージアムニュースにみる文化の森15年」、まゆの家の特別行事を開催。みのかも広報10月1日号に文化の森特集記事掲載。
- 2015年12月 「旧石器 遺跡と発見展」を開催。
- 2016年2月 「のりづきとしお展」を開催。
- 2016年4月 「おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展」を開催。各地のミュージアムや個人から多くの出品。また、ショップにて全国各地のグッズを販売し好評。
- 2016年7月 「起点 飛騨街道展」「わくわくを伝えたい 博物館の裏側と『展示』ができるまで展」「ダボ市・美濃加茂市姉妹都市 文化交流企画展 The River展」を開催。
- 2016年9月 「第41回岐阜県移動美術館 ひとをかくひと」開催。
- 2016年12月 「モノを蒐(あつ)めるまなざし 早稲田大学會津八一記念博物館蔵のコレクションとともに展」を開催。
- 2017年2月 「静かなる森の要請 篠原芳子展」を開催。
- 2017年3月 公式ホームページ、芝生の更新。Wi-Fi運用開始。
- 2017年4月 みのかも定住自立圏第2次共生ビジョン関連事業「織田信長の東美濃攻略 加茂に生きた武将たち展」「文化の森コレクション展」を開催。
- 2017年7月 夏の展覧会「このあたりの自然」を開催。
- 2017年9月 「河村るみ When I am laid in earth ー私が大地に横たわるときー」を開催。
- 2017年12月 「まちのいいもの よいところー山之上ー展」を開催。
- 2018年2月 美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業10周年記念共催展「絵を通して見る坪内逍遙」開催。
- 2018年4月 「使い込むほどに 暮らしの今むかし展」を開催。
- 2018年7月 「ダム - 木曾川・飛騨川 - 展」を開催。
- 2018年9月 「中村裕太 | 日本ラインの石、岐阜チョウの道」を開催。
- 2018年12月 「版画史と「私」 船坂芳助・堀江良一・安藤真司を中心に」を開催。
- 2019年4月 「瑞林寺 500年のはらかな旅路展」を開催。
- 2019年7月 「日本の博物館は岐阜から展」を開催。
- 2019年9月 「竹田尚史 質量の泉と重力の霧」開催。
- 2019年12月 「岐阜大学コレクション展ー岐阜県を知るためにー」を開催。
- 2019年12月 「特集展示 後藤秀樹 床の間を離れて。」開催。

みのかも文化の森 年報 Vol.20 2019 年度

2020（令和2）年9月1日

編集・発行 美濃加茂市市民協働部 文化振興課（みのかも文化の森）

〒505-0004

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1

電話 0574-28-1110

FAX 0574-28-1104

<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

印刷 有限会社 永田印刷